

三木市バス交通計画調査
中間報告書

平成27年1月26日

三木市

(目次)

第1章 パーソントリップ調査実施概要	2
第2章 パーソントリップ調査に基づく三木市内のバス利用の実態	3
1. 地域別の交通手段の利用状況	3
2. 地域別のバスの利用状況	4
3. バスの利用目的	5
第3章 活動機会およびアンケート項目に関する集計結果	7
1. 日常的な買い物について	7
(1) 買い物の行き先	7
(2) 最もよく利用する店舗について	8
2. 日常的な通院について	18
(1) 通院の行き先	18
(2) 最もよく利用する医療機関について	19
3. 交通政策に関するアンケート調査結果	28
(1) バス交通の将来に関する考え	28
(2) バス交通の見直しの方向	32
(3) バス交通に係る市の財政負担	38

第1章 パーソントリップ調査実施概要

1 調査内容

- ① 9月前半のうち指定の2日間（休日及び平日）の移動状況
- ② 日常的な買い物の状況
- ③ 日常的な通院の状況
- ④ 公共交通に関する意識の状況

2 調査対象

市内から7,500世帯を無作為抽出

3 調査方法

郵送により配布、回収

4 回答状況

2,321世帯、5,477人から回答（回答率30.9%）

（地区別回収状況）

地域名	配布世帯数	回答世帯数	回収率	回収人数
別所	662	181	27.3%	435
三木	1,622	490	30.2%	1,150
三木南	614	162	26.4%	366
自由が丘	1,294	406	31.4%	933
緑が丘	877	302	34.4%	648
青山	583	161	27.6%	430
志染	418	116	27.8%	340
細川	378	113	29.9%	310
口吉川	364	118	32.4%	327
吉川	688	175	25.4%	521
計	7,500	2,321	30.9%	5,477

第2章 パーソントリップ調査に基づく三木市内のバス利用の実態

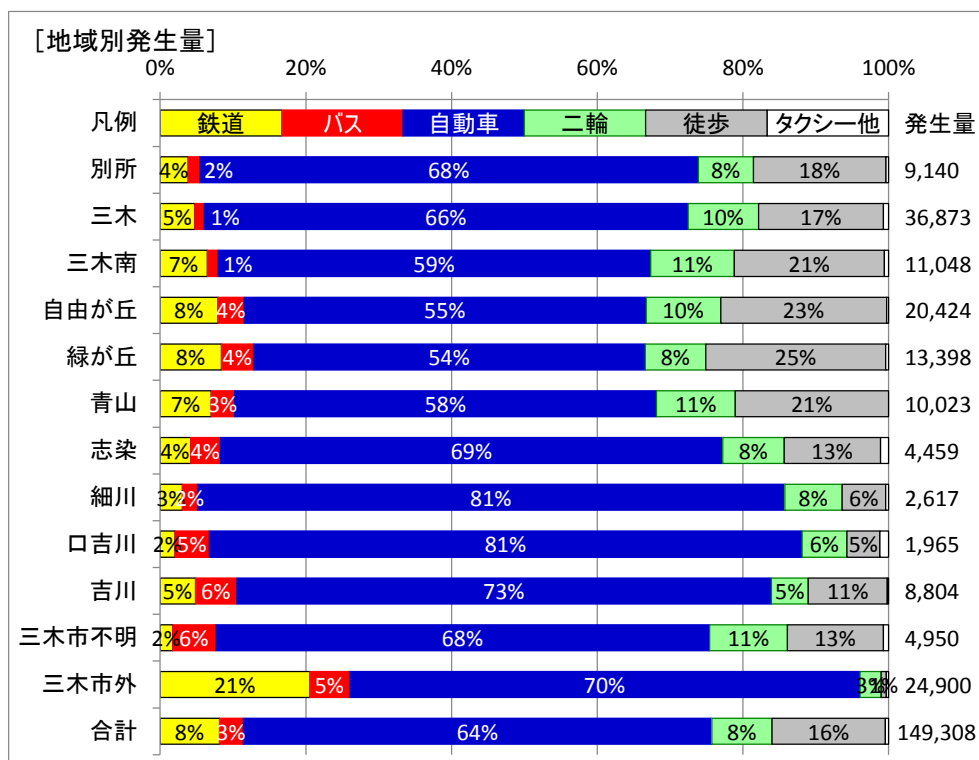
1. 地域別の交通手段の利用状況

- ・図-1 は、地域別の発生量（当該地域に出発地を持つトリップ数）の代表交通手段（※）別の構成比を示したものである。
- ・どの地域でも自動車が多く、概ね 55～80%を占める。
- ・バス（路線バス、コミュニティバス、病院直通バス、地域ふれあいバス、その他のバス）は 1～6%程度である。

※代表交通手段：一つのトリップで複数の交通手段を用いた場合は、次に示す優先順位の中で最も高い順位の交通手段を代表させる。

[優先順位] 鉄道（神戸電鉄→その他の鉄道）→バス（路線バス→コミバス→病院直通バス→ふれあいバス→その他のバス）→タクシー→自家用車（自分が運転→家族が運転→それ以外の方が運転）→二輪（原付・バイク→自転車）→徒歩（徒歩→車いす等）→その他

図-1 地区別代表交通手段別発生量



2. 地域別のバスの利用状況

- ・バスの利用は、代表交通手段としての利用に加え、鉄道端末（出発地から鉄道に乗車するまで（乗車端末）と駅で降車してから目的地まで（降車端末））の交通手段としての利用がある。
 - ・図-1 のような代表交通手段としての集計では、鉄道端末としてのバス利用が見えないため、地域別のバストリップ数（当該地域に出発地を持つトリップ数）を代表交通手段と鉄道端末交通手段に区分して図-2 に示す。
 - ・バスの利用は、自由が丘、緑が丘、青山、三木、吉川などの地域が多い。
 - ・代表交通手段と鉄道端末手段のバランスを見ると、青山では代表交通手段の利用より鉄道端末としての利用が多いが、それ以外の地域では代表交通手段としての利用が多い。
- なお、代表交通手段としての発生量は 3,456 トリップ／日、鉄道端末としてのトリップ数（乗車端末）は 1,103 トリップ／日である。
- ・代表交通手段、鉄道端末交通手段とも、どの地域でも路線バスのトリップ数が最も多い。コミュニティバスや直通バスのトリップ数は路線バスと比べると少ない。

図-2 代表交通手段・鉄道端末交通手段としてのバストリップ数（発生量・乗車端末）

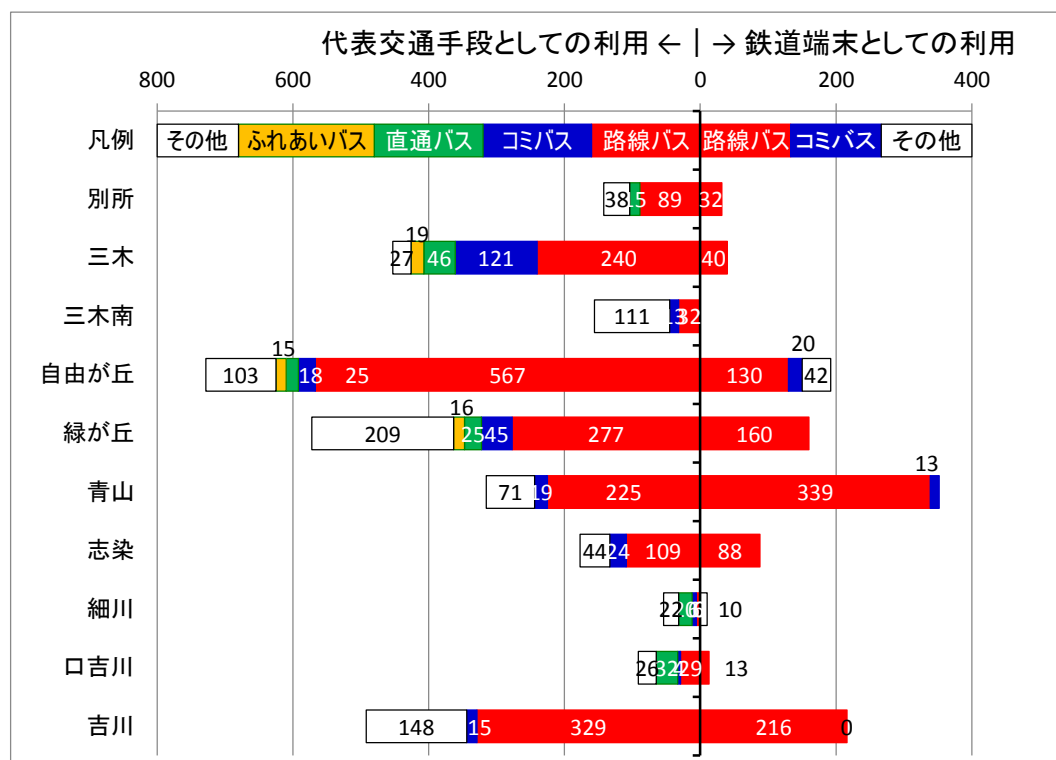


表-1 代表交通手段・鉄道端末交通手段としてのバstriップ数（発生量・乗車端末）

出発地	代表交通手段						鉄道端末手段(乗車)						合計
	路線バス	コミバス	直通バス	ふれあいバス	その他	小計	路線バス	コミバス	直通バス	ふれあいバス	その他	小計	
別所	89	0	15	0	38	142	32	0	0	0	0	32	174
三木	240	121	46	19	27	453	40	0	0	0	0	40	493
三木南	32	13	0	0	111	156	0	0	0	0	0	0	156
自由が丘	567	25	18	15	103	728	130	20	0	0	42	192	920
緑が丘	277	45	25	16	209	572	160	0	0	0	0	160	732
青山	225	19	0	0	71	315	339	13	0	0	0	352	667
志染	109	24	0	0	44	177	88	0	0	0	0	88	265
細川	6	6	20	0	22	54	0	0	0	0	10	10	64
口吉川	29	4	32	0	26	91	13	0	0	0	0	13	104
吉川	329	15	0	0	148	492	216	0	0	0	0	216	708
三木市不明	240	36	0	0	0	276	0	0	0	0	0	0	276
合計	2,143	308	156	50	799	3,456	1,018	33	0	0	52	1,103	4,559

3. バスの利用目的

- ・次頁の図は、目的別のバス利用トリップを図化したものである。図-3 は代表交通手段としての利用、図-4 は鉄道端末交通手段としての利用を表す。
- ・代表交通手段としての利用を見ると、通勤や通学の利用が全体的に多く見られるほか、買い物や通院、娯楽などでの利用も見られる。
- ・鉄道端末交通手段としての利用では、通勤がほとんどである。

図-3 目的別・代表交通手段バstriップ数（発生量）

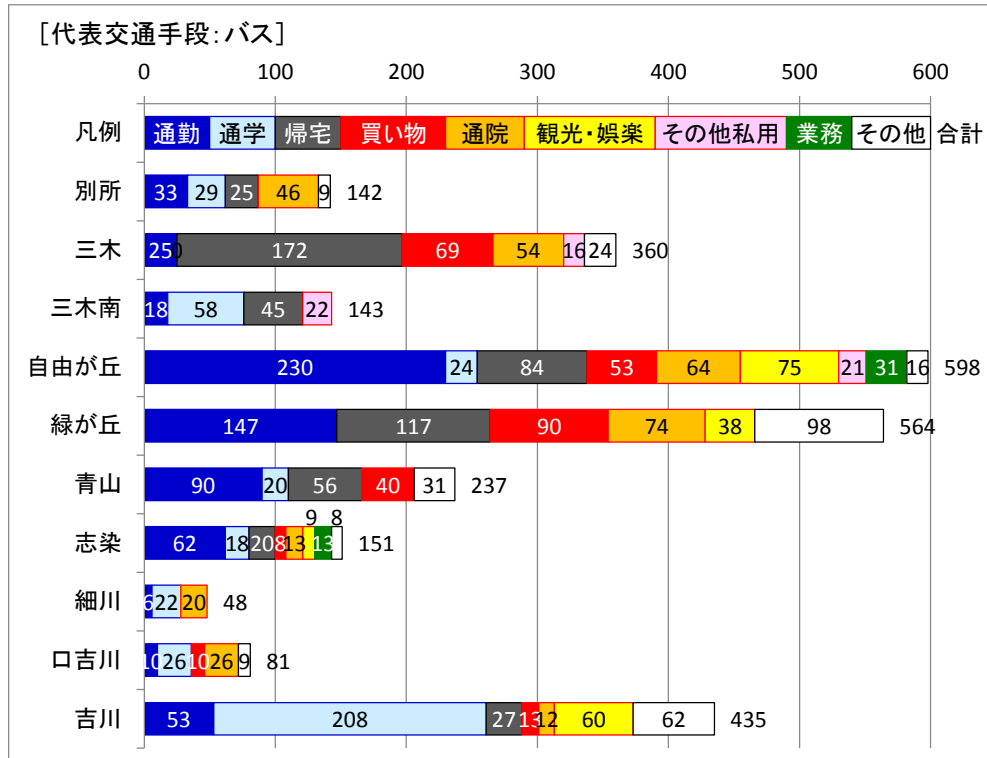
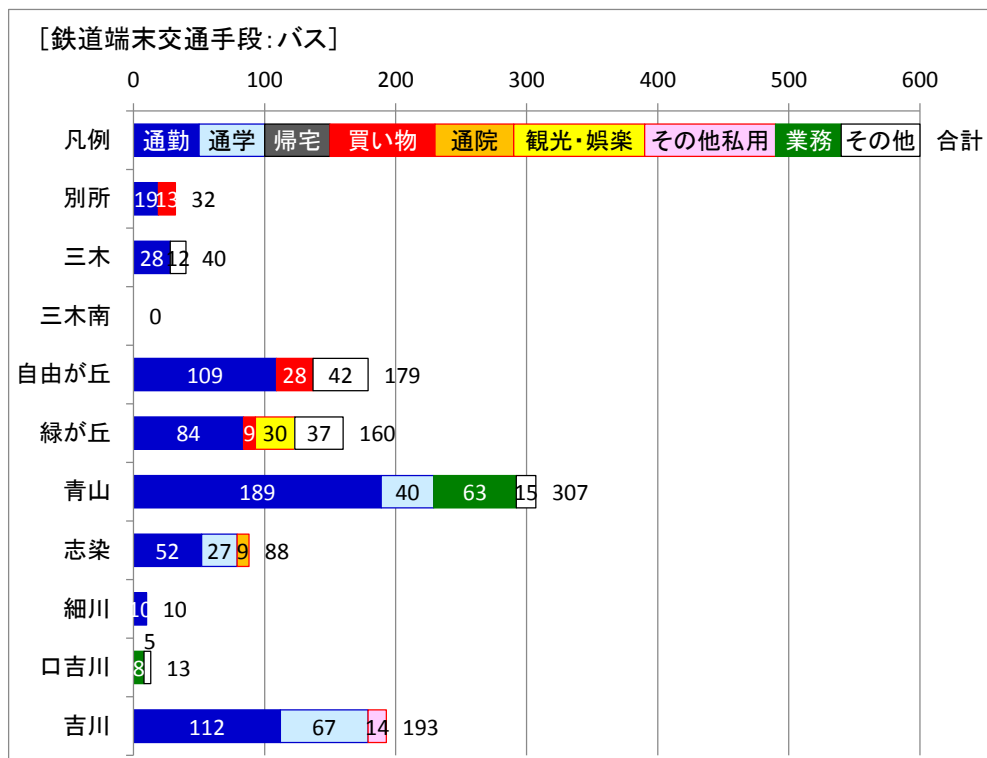


図-4 目的別・鉄道端末交通手段バstriップ数（乗車端末）



第3章 活動機会およびアンケート項目に関する集計結果

1. 日常的な買い物について

(1) 買い物の行き先

① 最もよく利用する店舗

表-2 地区別にみた最もよく利用する店舗（回答の多かった上位3店舗）

地区	1位		2位		3位	
別所	マックスバリュ別所店	42%	イオン三木店	32%	その他の市内の商店・コンビニ	8%
三木	イオン三木店	26%	マックスバリュ三木北店	22%	マックスバリュ恵比須店	12%
三木南	フレッシュバザール三木志染店	21%	その他の市内の商店・コンビニ	18%	コープ志染	12%
自由が丘	コープ志染	24%	トーホーストア志染駅前店	22%	イオン三木青山店	13%
緑が丘	コープ三木緑が丘	33%	イオン三木青山店	30%	トーホーストア緑が丘店	14%
青山	イオン三木青山店	64%	その他の市内の商店・コンビニ	10%	コープ三木緑が丘	7%
志染	イオン三木青山店	35%	その他の市内の商店・コンビニ	14%	マックスバリュ恵比須店	10%
細川	イオン三木店	29%	マックスバリュ三木北店	18%	その他の市内の商店・コンビニ	18%
口吉川	イオン三木店	27%	その他の市内の商店・コンビニ	22%	市外の商店・コンビニ	22%
吉川	市外の商店・コンビニ	63%	その他の市内の商店・コンビニ	17%	主婦の店ヒロタ吉川店	8%
全体	イオン三木店	14%	イオン三木青山店	14%	その他の市内の商店・コンビニ	12%

② 次によく利用する店舗

表-3 地区別にみた次によく利用する店舗（回答の多かった上位3店舗）

地区	1位		2位		3位	
別所	イオン三木店	33%	マックスバリュ別所店	23%	ナンバホームセンター三木店	9%
三木	イオン三木店	24%	マックスバリュ三木北店	14%	その他の市内の商店・コンビニ	14%
三木南	その他の市内の商店・コンビニ	17%	イオン三木店	16%	フレッシュバザール三木志染店	16%
自由が丘	トーホーストア志染駅前店	18%	コープ志染	15%	イオン三木青山店	15%
緑が丘	イオン三木青山店	27%	コープ三木緑が丘	19%	トーホーストア緑が丘店	14%
青山	その他の市内の商店・コンビニ	24%	コープ三木緑が丘	16%	ホームセンターダイキ三木青山店	16%
志染	イオン三木青山店	17%	その他の市内の商店・コンビニ	17%	ホームセンターダイキ三木青山店	8%
細川	マックスバリュ三木北店	19%	その他の市内の商店・コンビニ	19%	イオン三木店	15%
口吉川	市外の商店・コンビニ	19%	イオン三木店	15%	その他の市内の商店・コンビニ	15%
吉川	市外の商店・コンビニ	43%	その他の市内の商店・コンビニ	27%	コメリハードアンドグリーン吉川店	17%
全体	その他の市内の商店・コンビニ	15%	イオン三木店	12%	市外の商店・コンビニ	10%

(2) 最もよく利用する店舗について

① 利用交通手段

図-5 最もよく利用する店舗への利用交通手段

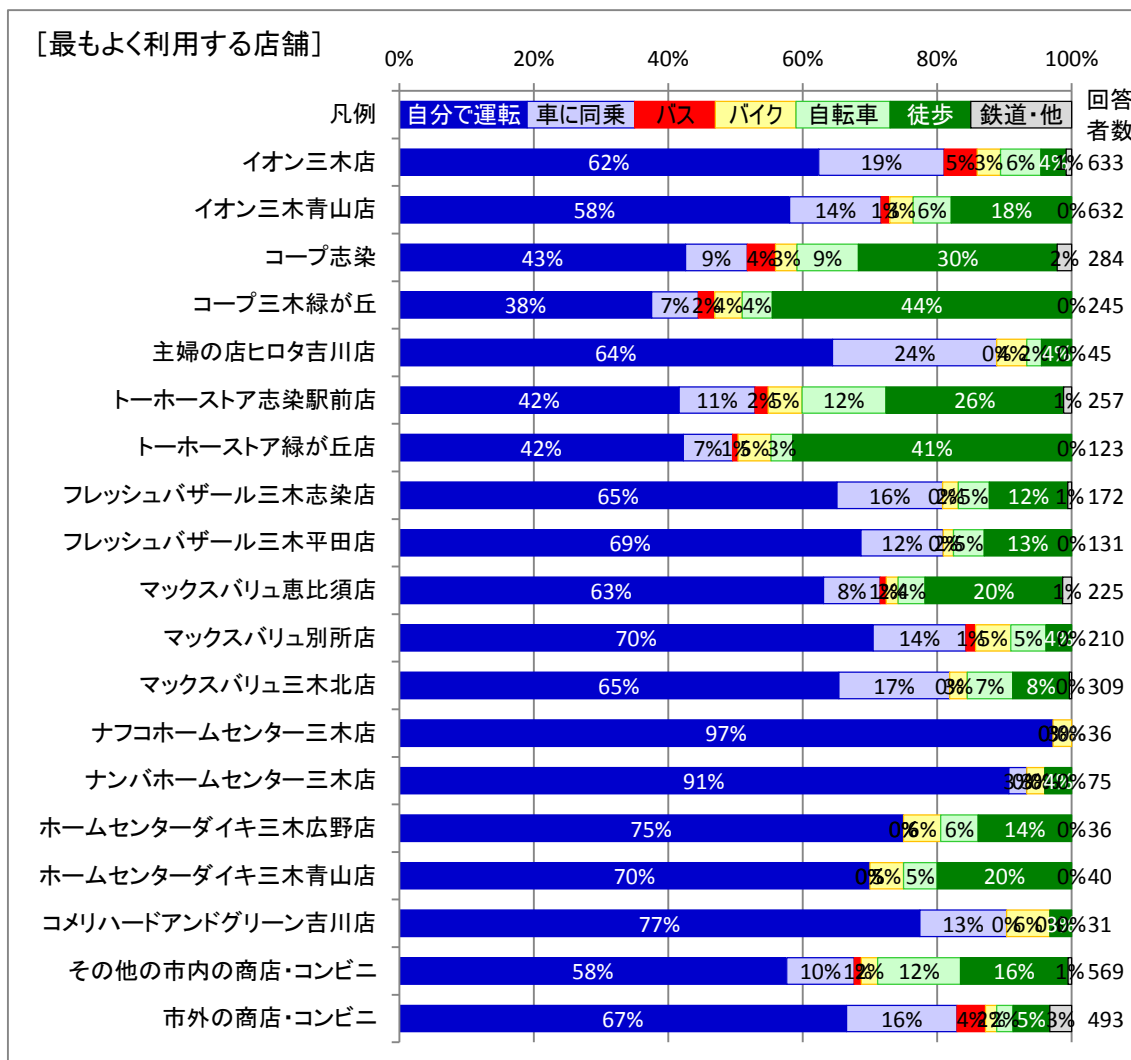
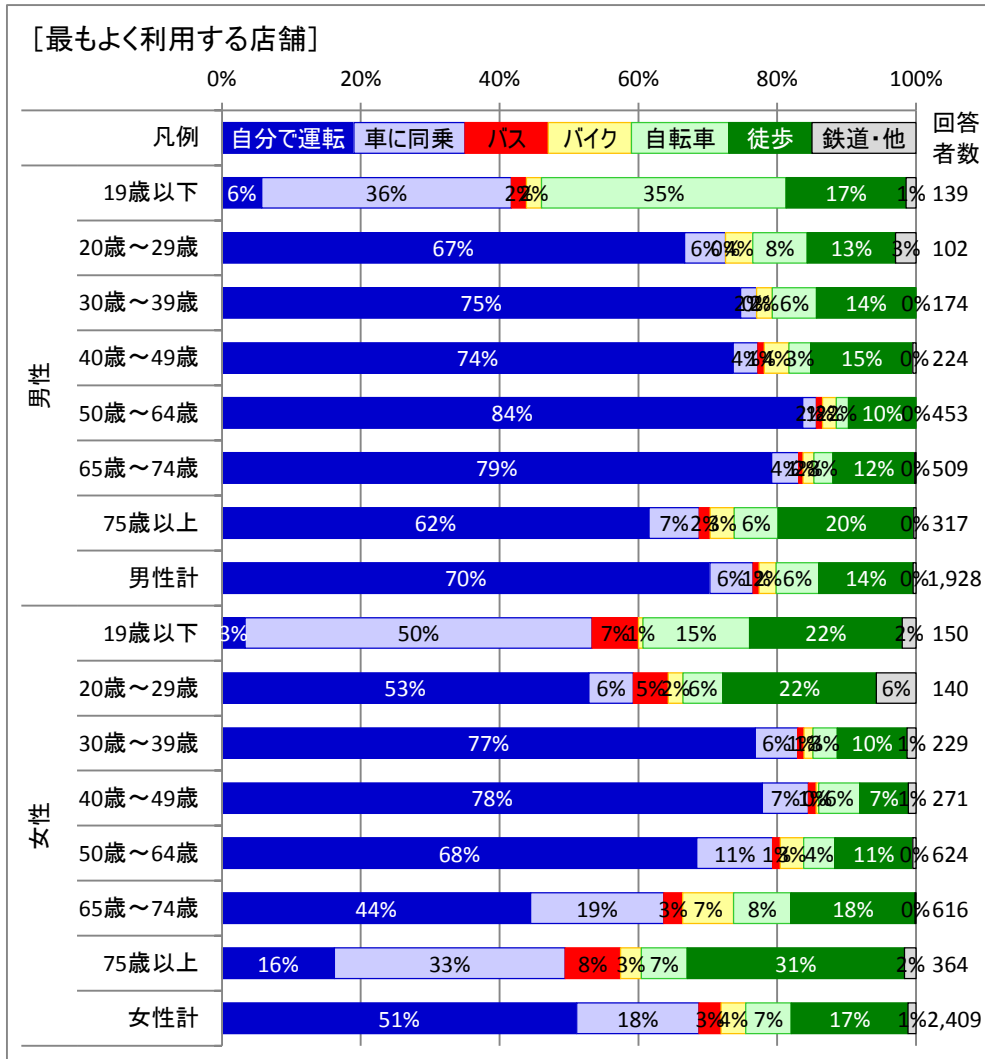
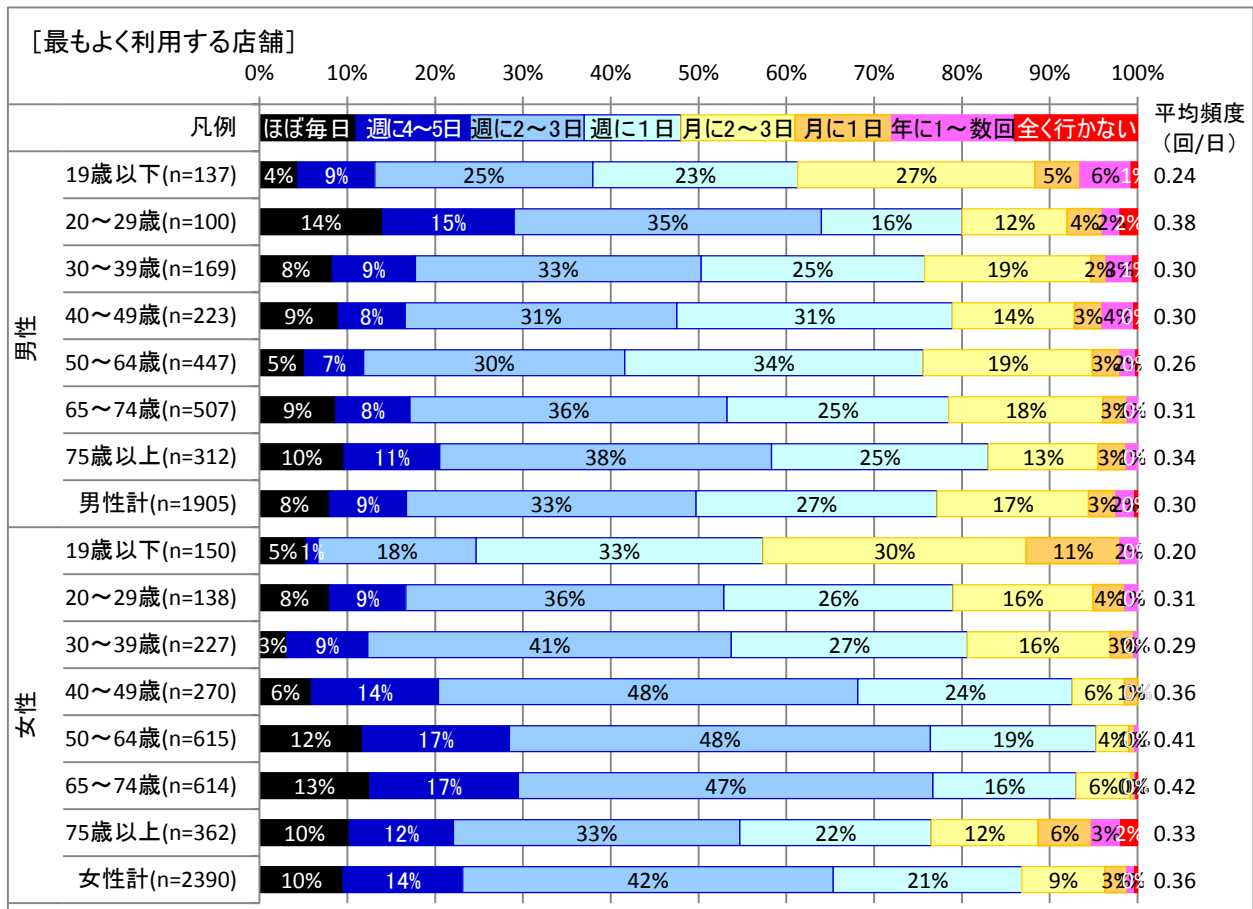


図-6 性別・年齢階層別にみた最もよく行く店舗への利用交通手段



② 買い物の頻度

図-7 性別・年齢階層別日常的な買い物の頻度



注：平均頻度は、ほぼ毎日=0.9（回/日）、週に4~5日=0.65、週に2~3日=0.35、週に1日=0.15、月に2~3日=0.08、月に1日=0.03、年に1~数回=0.01として加重平均した値。

③ 日常的な買い物の時間帯（店舗に到着している時間帯）

図-8 利用交通手段別に見た買い物の時間帯

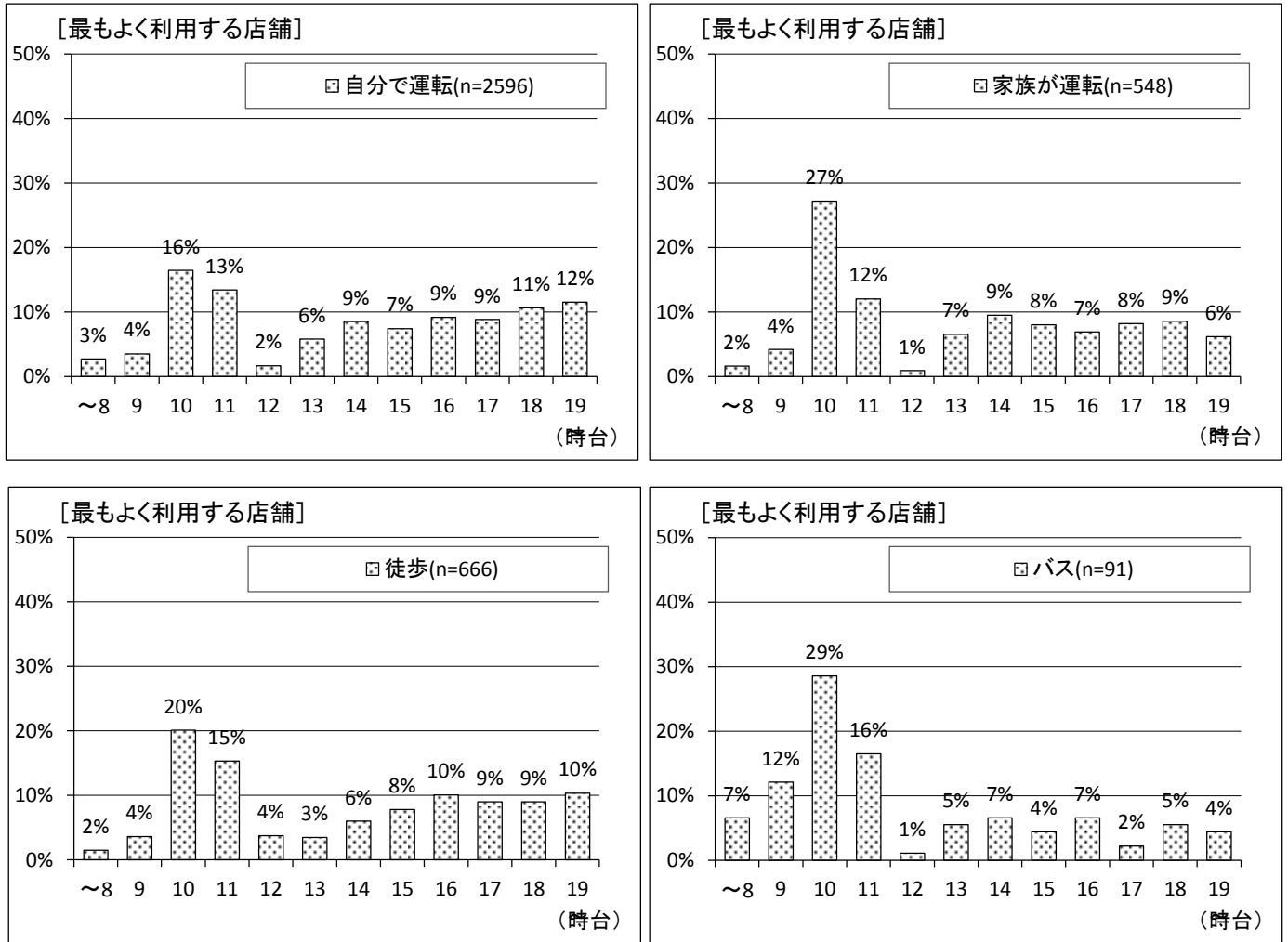
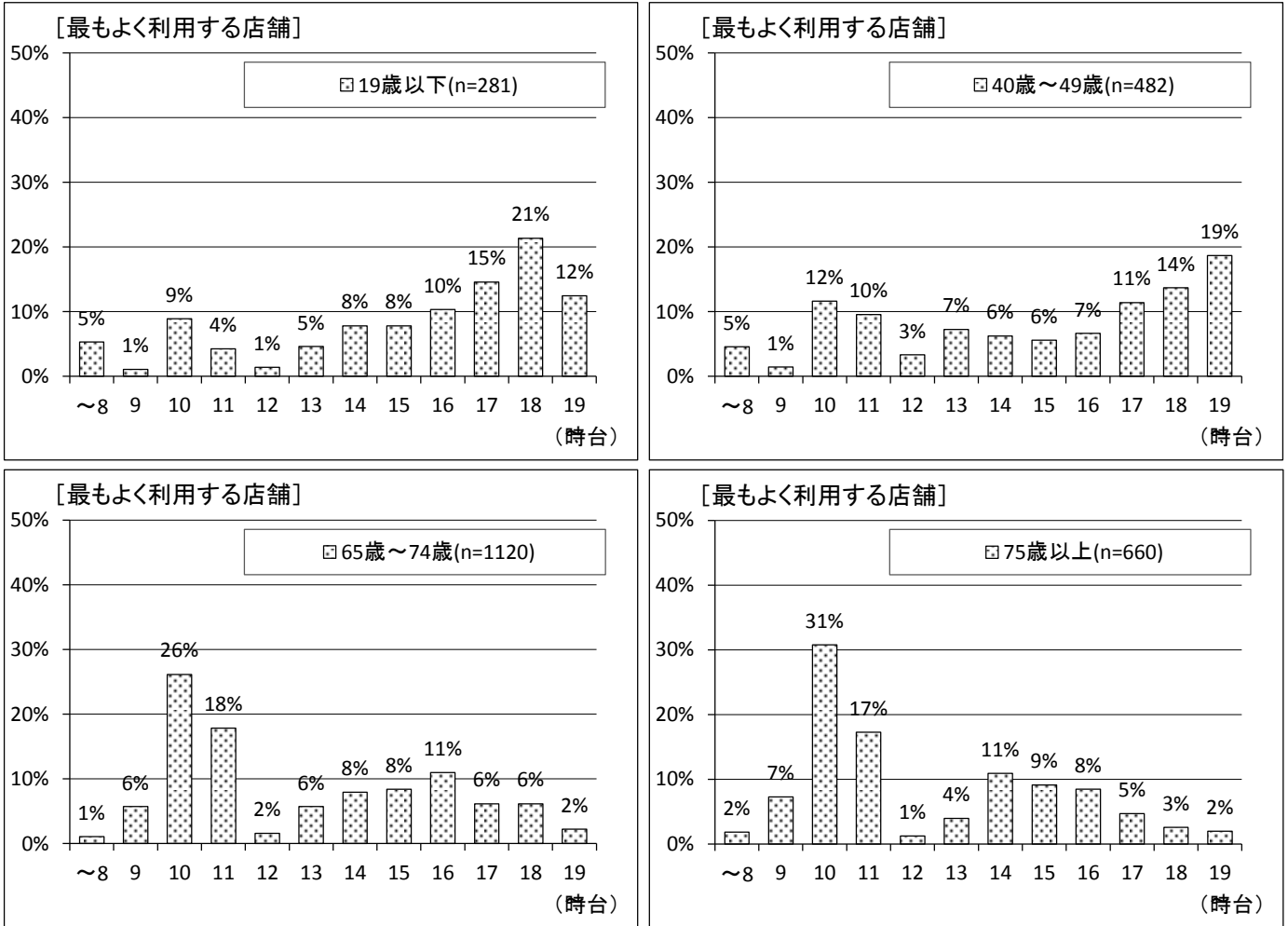


図-9 年齢階層別にみた買い物の時間帯



④ 買い物に必要な時間

図-10 店舗別にみた最もよく行く店舗における買い物時間（少なくとも）

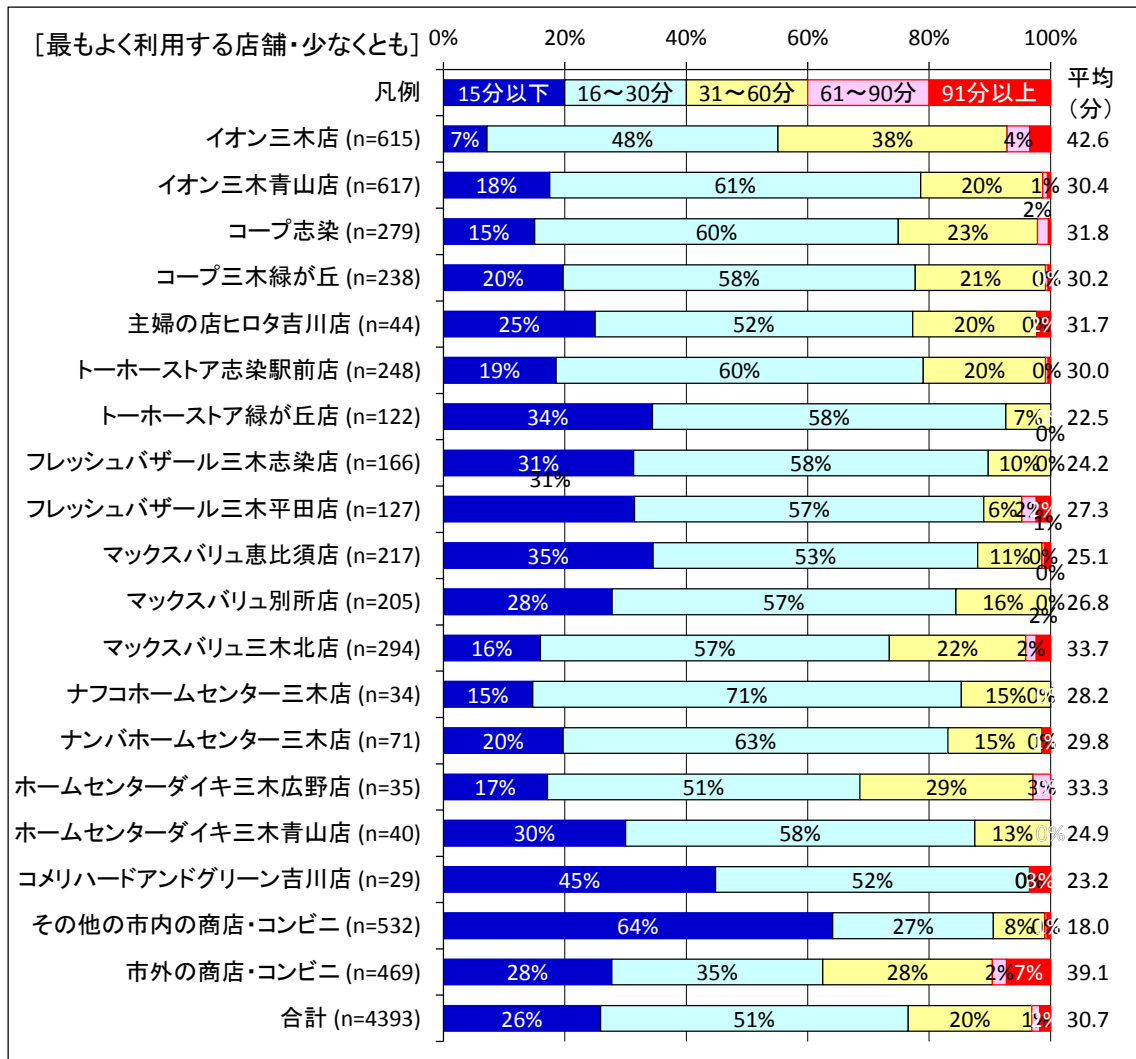


図-11 店舗別にみた最もよく行く店舗における買い物時間（できれば）

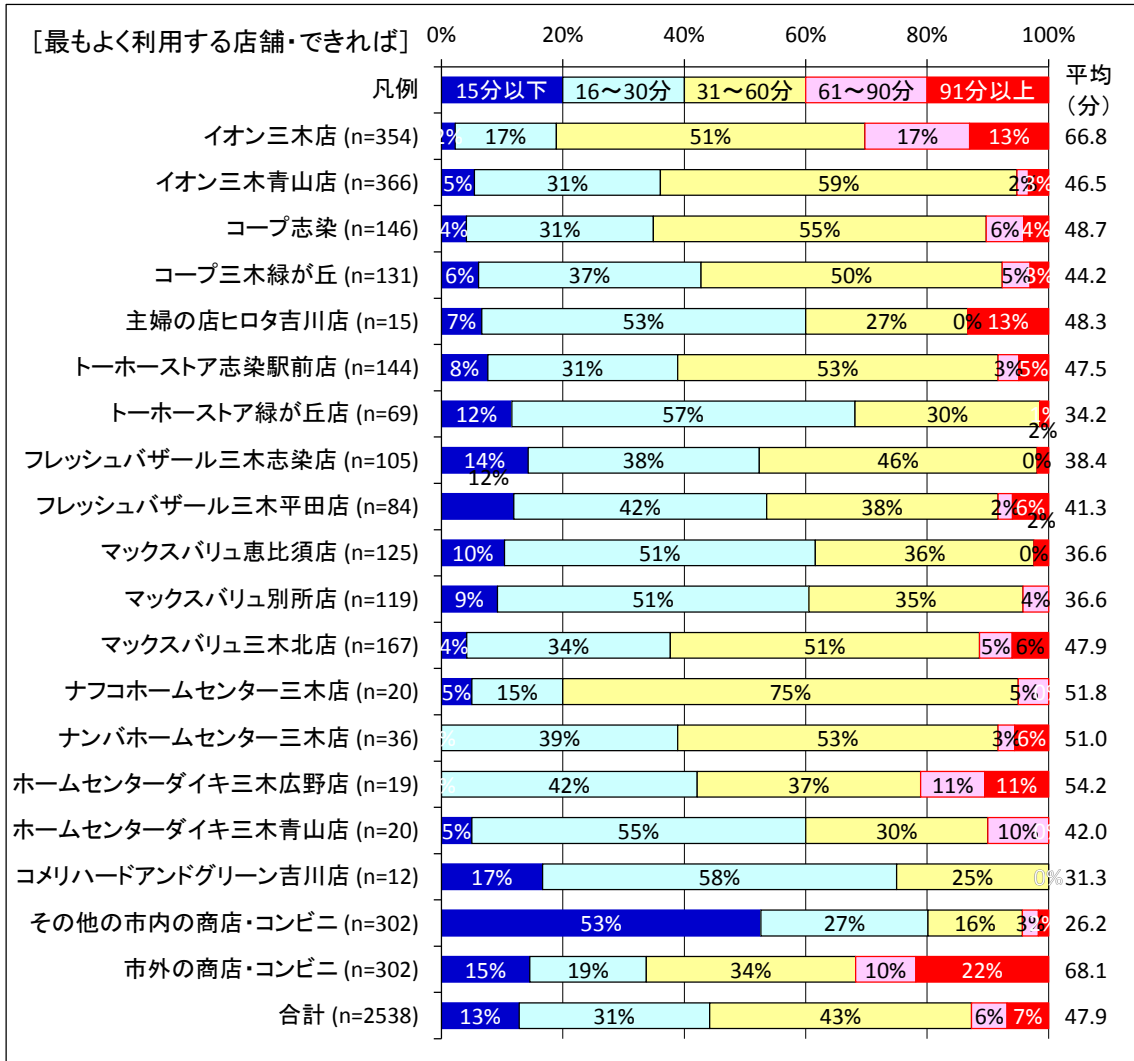


図-12 性別・年齢階層別にみた最もよく行く店舗における買い物時間（少なくとも）

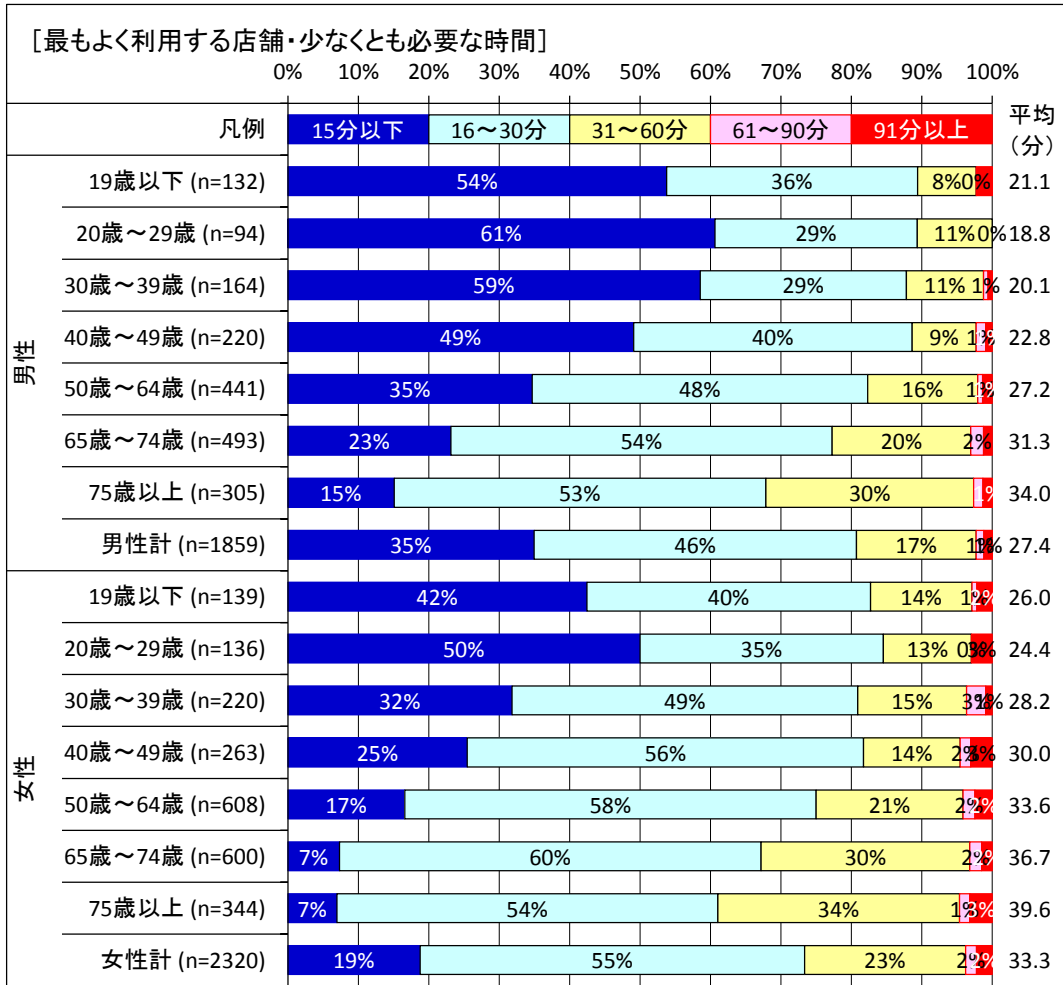


図-13 性別・年齢階層別にみた最もよく行く店舗における買い物時間（できれば）

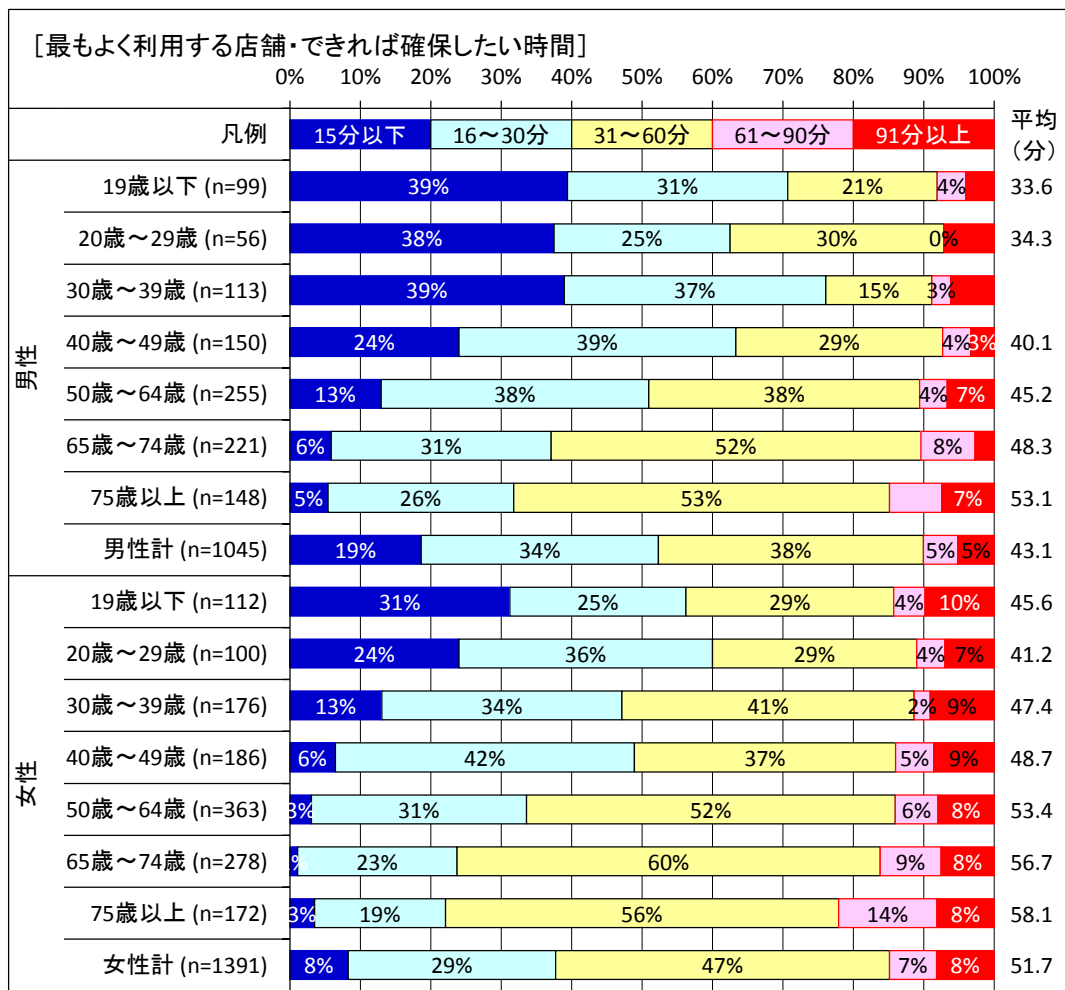
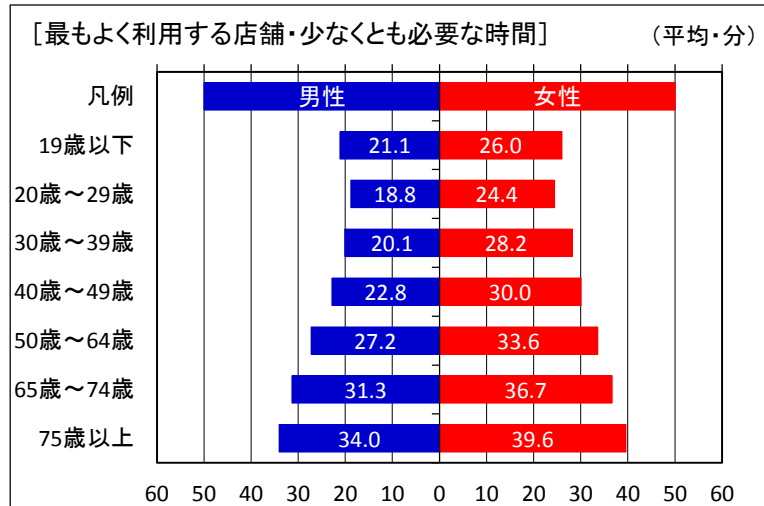
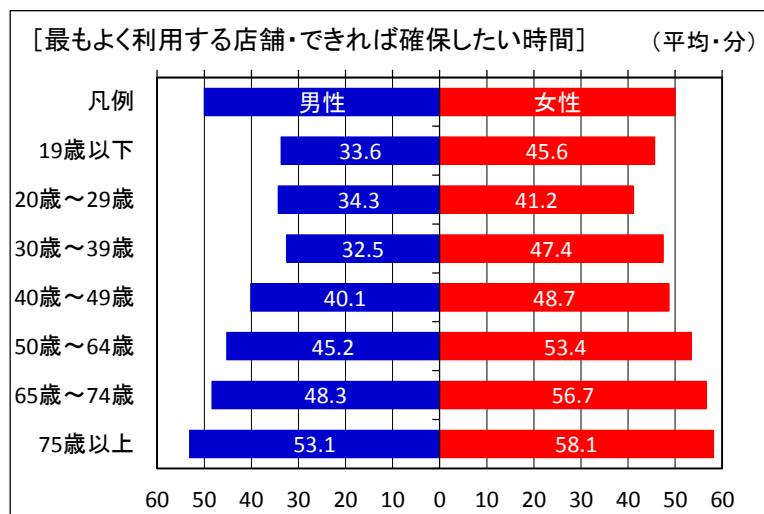


図-14 最もよく行く店舗における買い物時間のまとめ

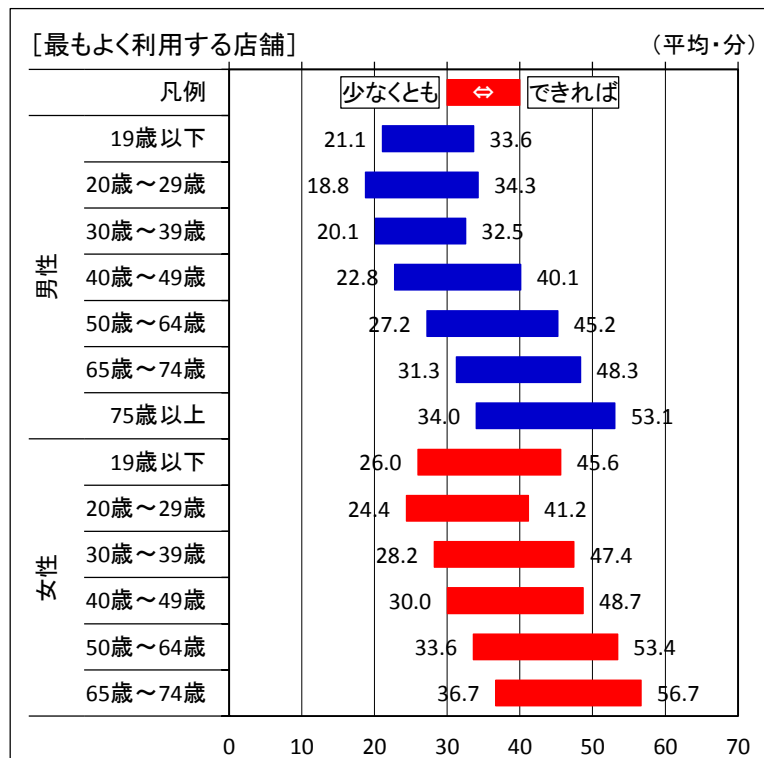
<性別・年齢別・少なくとも>



<性別・年齢別・できれば>



<少なくとも～できれば>



2. 日常的な通院について

(1) 通院の行き先

① 最もよく行く医療機関

表-4 地区別にみた最もよく利用する医療機関（回答の多かった上位3施設）

地区	1位		2位		3位	
別所	その他の市内の病院・診療所	57%	市外の病院・診療所	17%	北播磨総合医療センター(市民病院)	14%
三木	その他の市内の病院・診療所	55%	市外の病院・診療所	13%	北播磨総合医療センター(市民病院)	12%
三木南	その他の市内の病院・診療所	52%	市外の病院・診療所	15%	三木山陽病院	12%
自由が丘	その他の市内の病院・診療所	53%	三木山陽病院	23%	市外の病院・診療所	12%
緑が丘	その他の市内の病院・診療所	54%	市外の病院・診療所	15%	ときわ病院	13%
青山	その他の市内の病院・診療所	63%	市外の病院・診療所	14%	三木山陽病院	9%
志染	その他の市内の病院・診療所	42%	三木山陽病院	22%	市外の病院・診療所	14%
細川	その他の市内の病院・診療所	51%	三木山陽病院	16%	北播磨総合医療センター(市民病院)	14%
口吉川	その他の市内の病院・診療所	58%	市外の病院・診療所	16%	北播磨総合医療センター(市民病院)	12%
吉川	市外の病院・診療所	65%	吉川病院	16%	その他の市内の病院・診療所	10%
全体	その他の市内の病院・診療所	49%	市外の病院・診療所	19%	三木山陽病院	12%

② 次によく利用する医療機関

表-5 地区別にみた次によく利用する医療機関（回答の多かった上位3施設）

地区	1位		2位		3位	
別所	その他の市内の病院・診療所	50%	市外の病院・診療所	24%	北播磨総合医療センター(市民病院)	16%
三木	その他の市内の病院・診療所	49%	北播磨総合医療センター(市民病院)	17%	市外の病院・診療所	14%
三木南	その他の市内の病院・診療所	47%	北播磨総合医療センター(市民病院)	19%	市外の病院・診療所	17%
自由が丘	その他の市内の病院・診療所	49%	市外の病院・診療所	18%	三木山陽病院	13%
緑が丘	その他の市内の病院・診療所	49%	市外の病院・診療所	23%	北播磨総合医療センター(市民病院)	10%
青山	その他の市内の病院・診療所	51%	市外の病院・診療所	21%	ときわ病院	11%
志染	その他の市内の病院・診療所	41%	三木山陽病院	17%	市外の病院・診療所	14%
細川	その他の市内の病院・診療所	44%	北播磨総合医療センター(市民病院)	17%	三木山陽病院	15%
口吉川	その他の市内の病院・診療所	43%	市外の病院・診療所	26%	北播磨総合医療センター(市民病院)	13%
吉川	市外の病院・診療所	65%	その他の市内の病院・診療所	19%	吉川病院	10%
全体	その他の市内の病院・診療所	45%	市外の病院・診療所	24%	北播磨総合医療センター(市民病院)	12%

(2) 最もよく利用する医療機関について

① 利用交通手段

図-15 最もよく利用する医療機関への利用交通手段

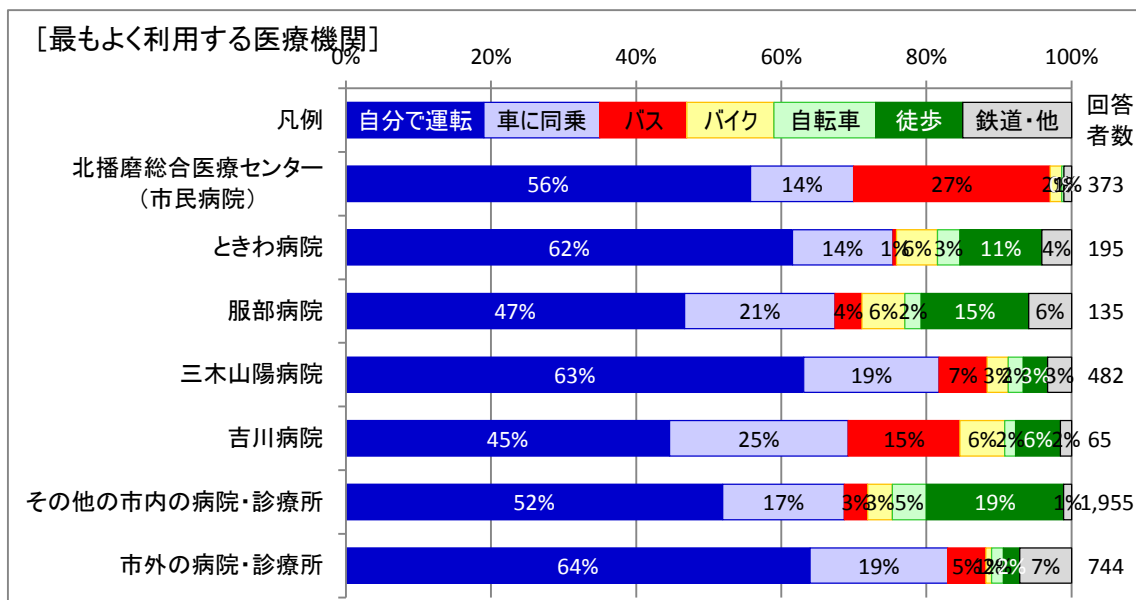
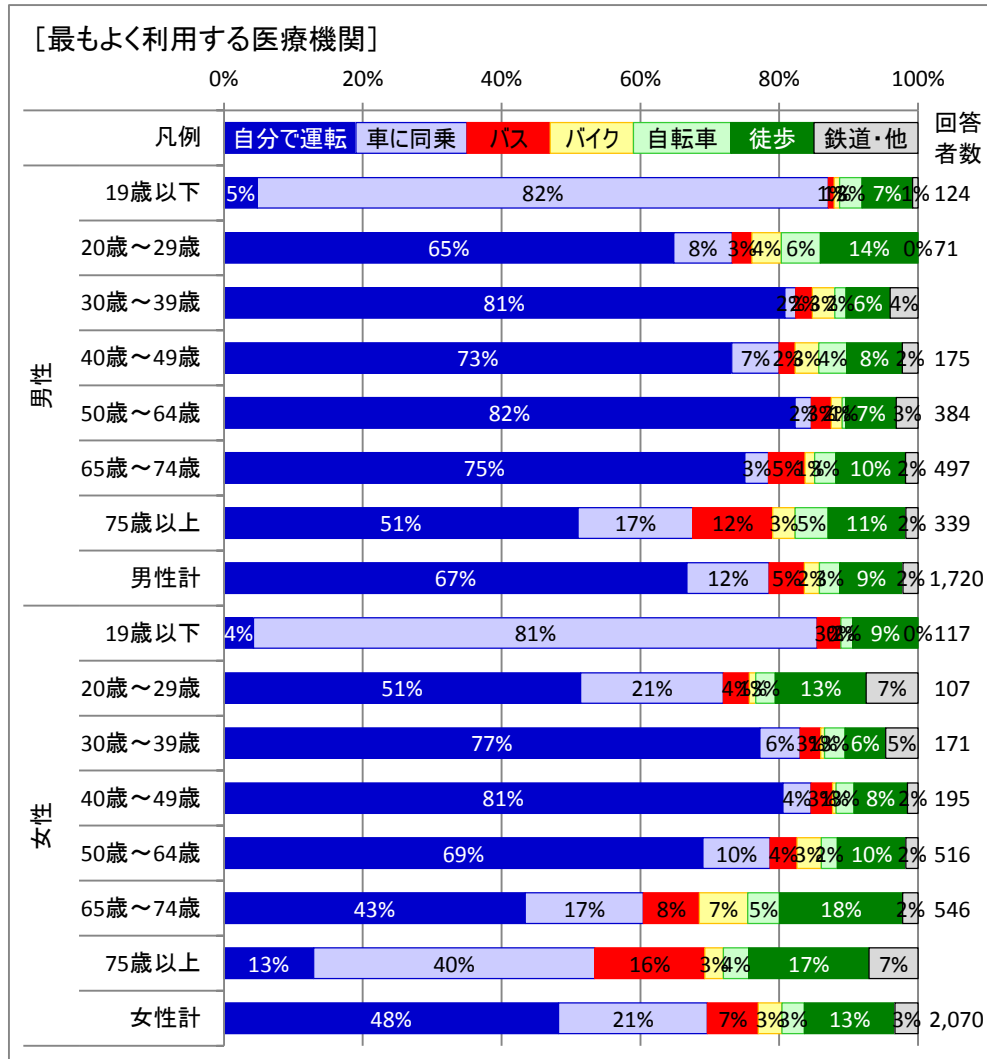
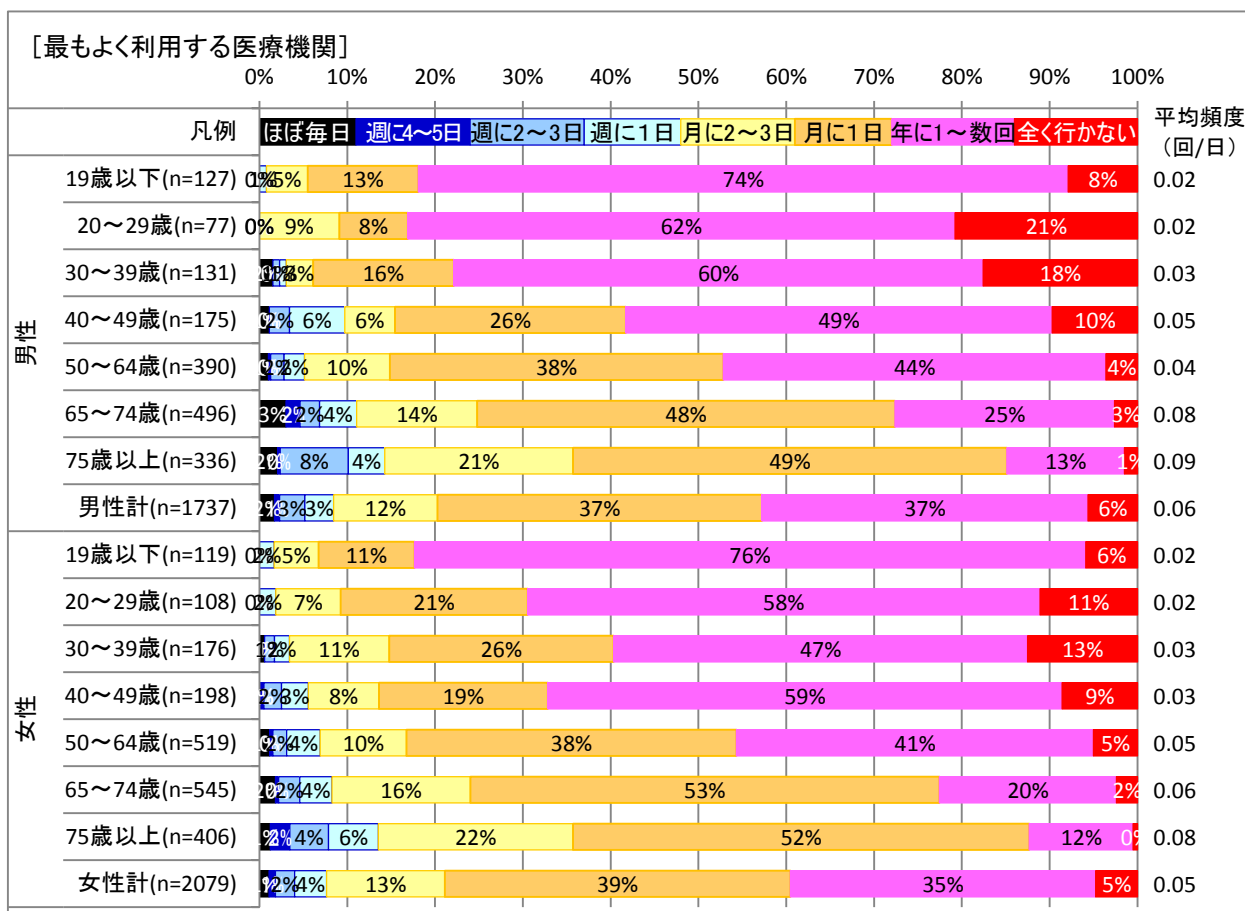


図-16 性別・年齢階層別にみた最もよく行く店舗への利用交通手段



② 通院の頻度

図-17 性別・年齢階層別日常的な通院の頻度



注：平均頻度は、ほぼ毎日=0.9（回/日）、週に4~5日=0.65、週に2~3日=0.35、週に1日=0.15、月に2~3日=0.08、月に1日=0.03、年に1~数回=0.01として加重平均した値。

③ 日常的な通院の時間帯（医療機関に到着する時間帯）

図-18 利用交通手段別にみた通院の時間帯

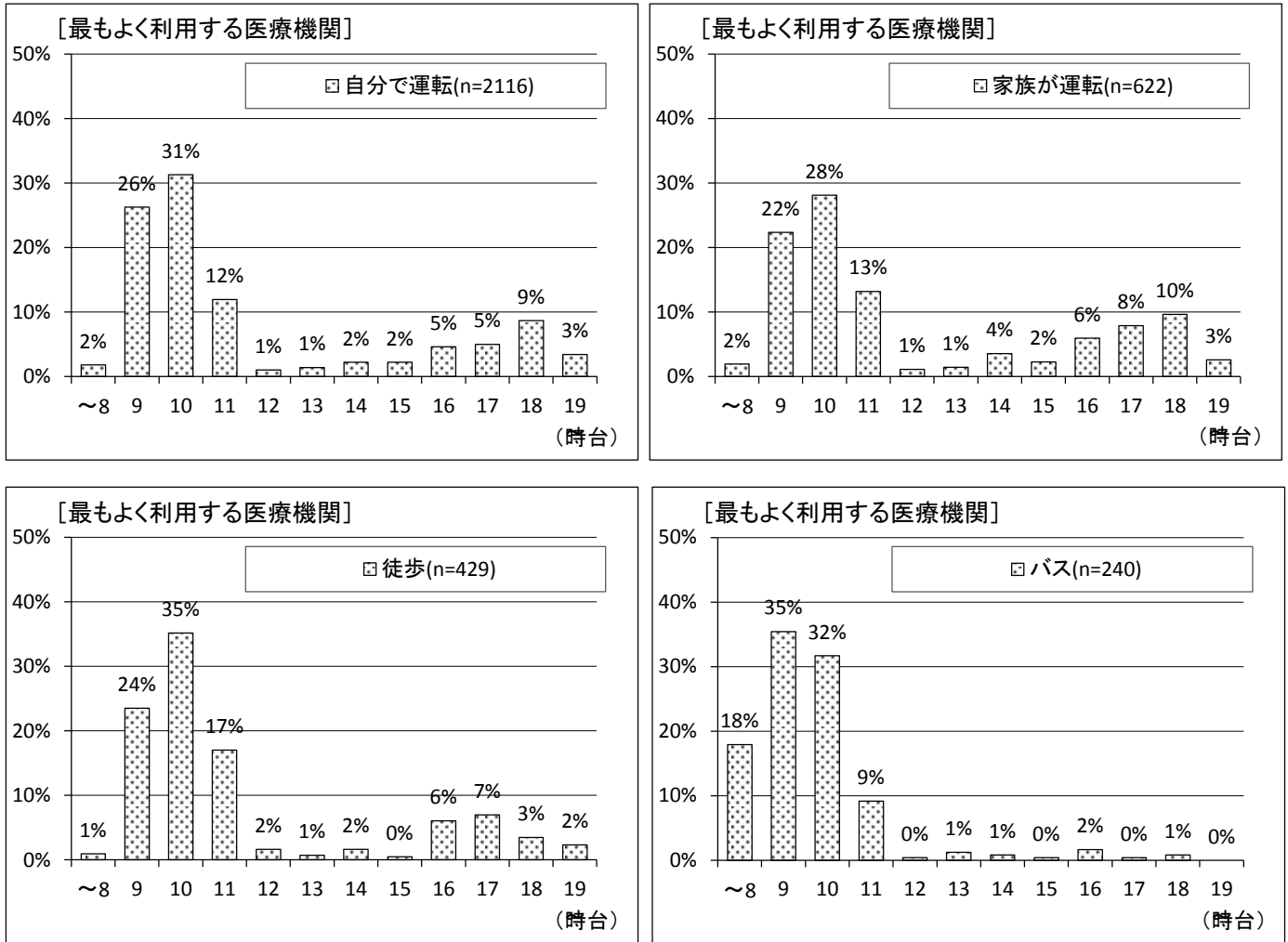
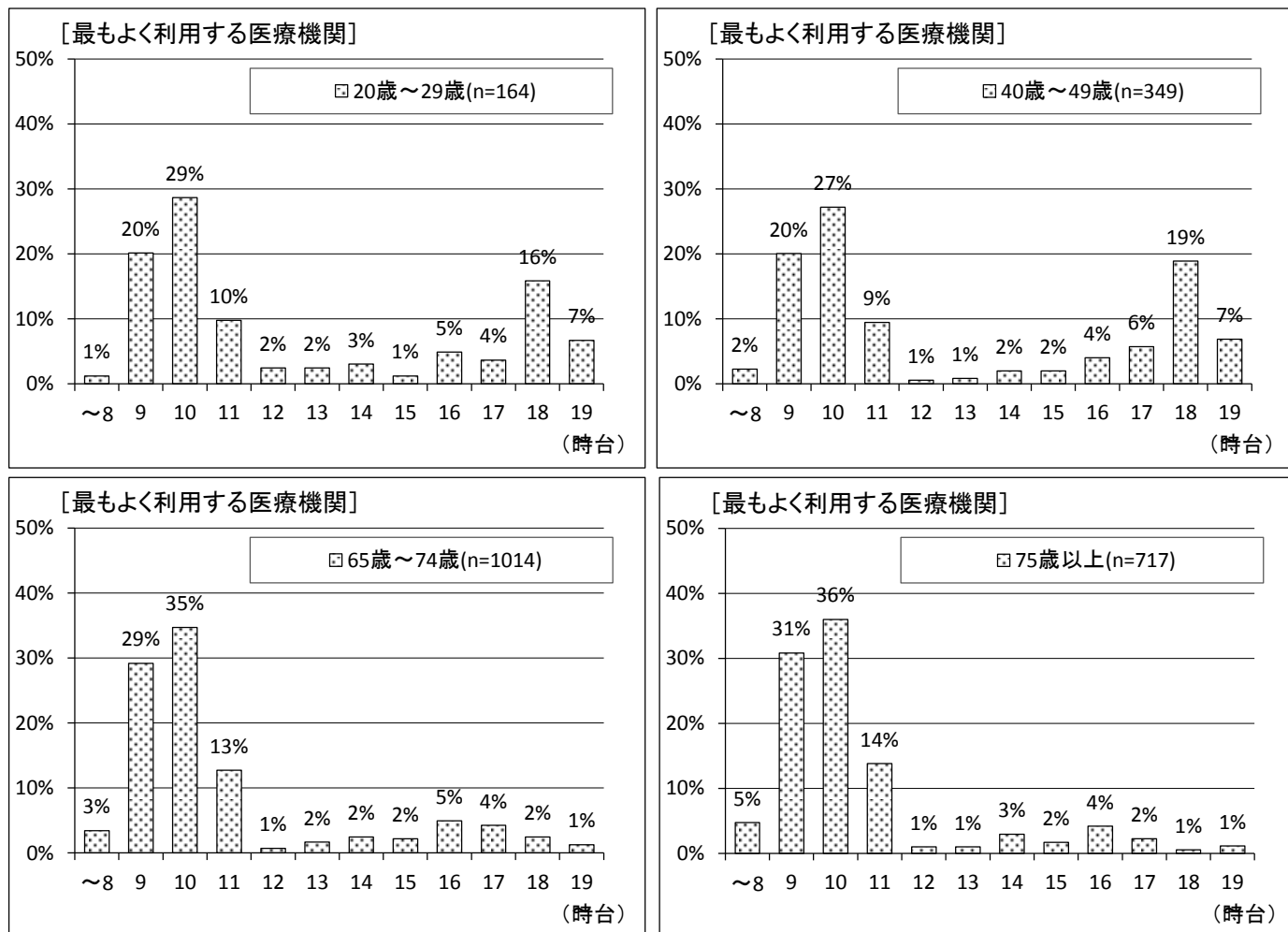


図-19 年齢階層別にみた買い物の時間帯



④ 診療に必要な時間

図-20 施設別にみた最もよく行く医療機関における診療時間（少なくとも）

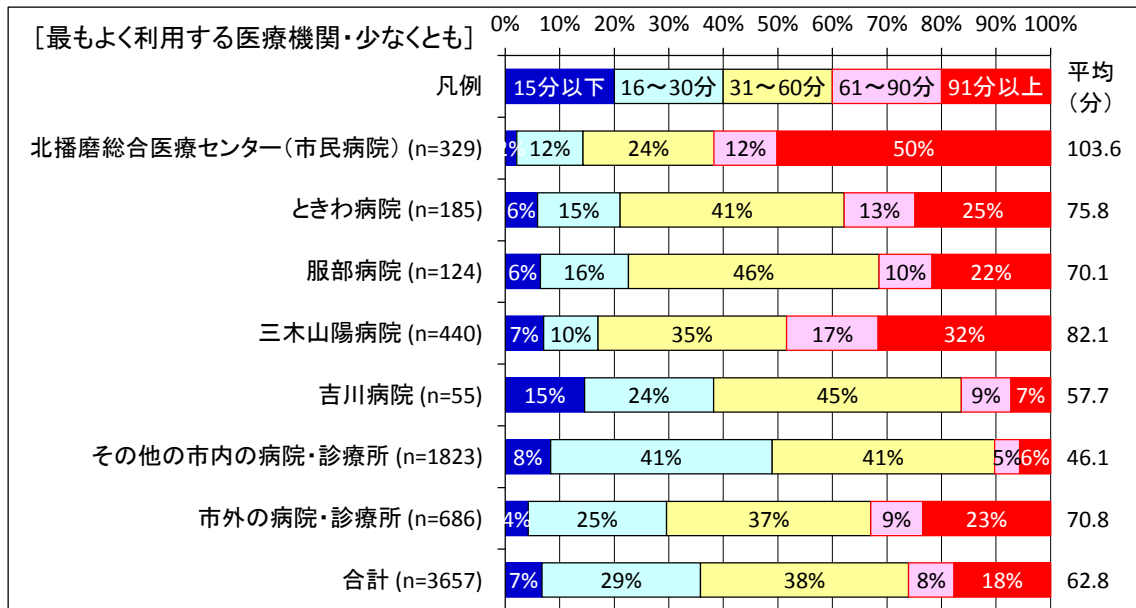


図-21 施設別にみた最もよく行く医療機関における診療時間（できれば）

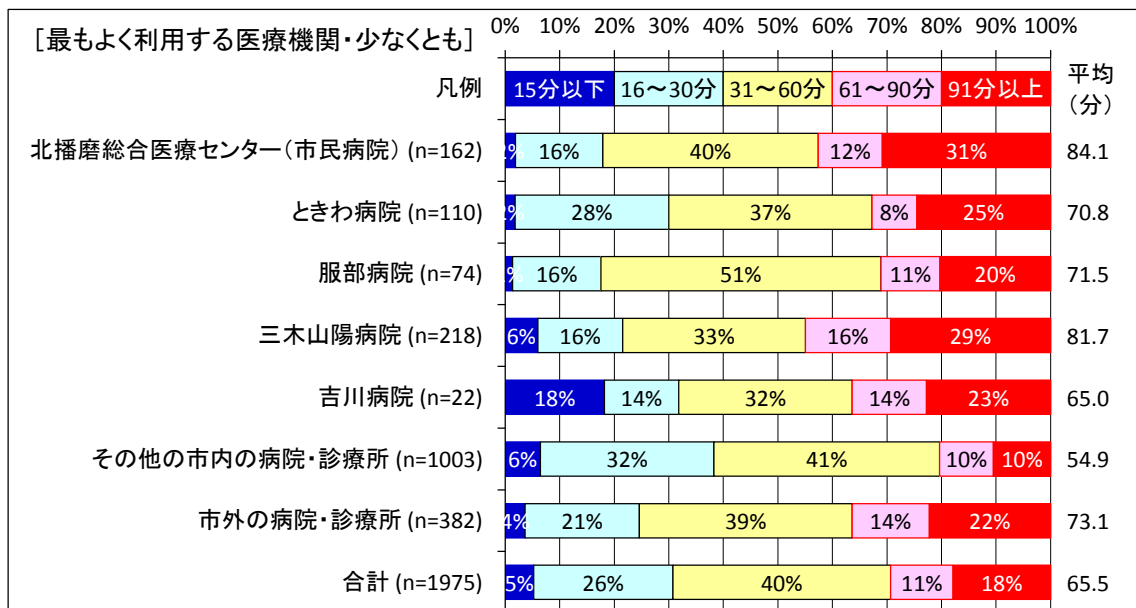


図-22 性別・年齢階層別にみた最もよく行く医療機関における診療時間（少なくとも）

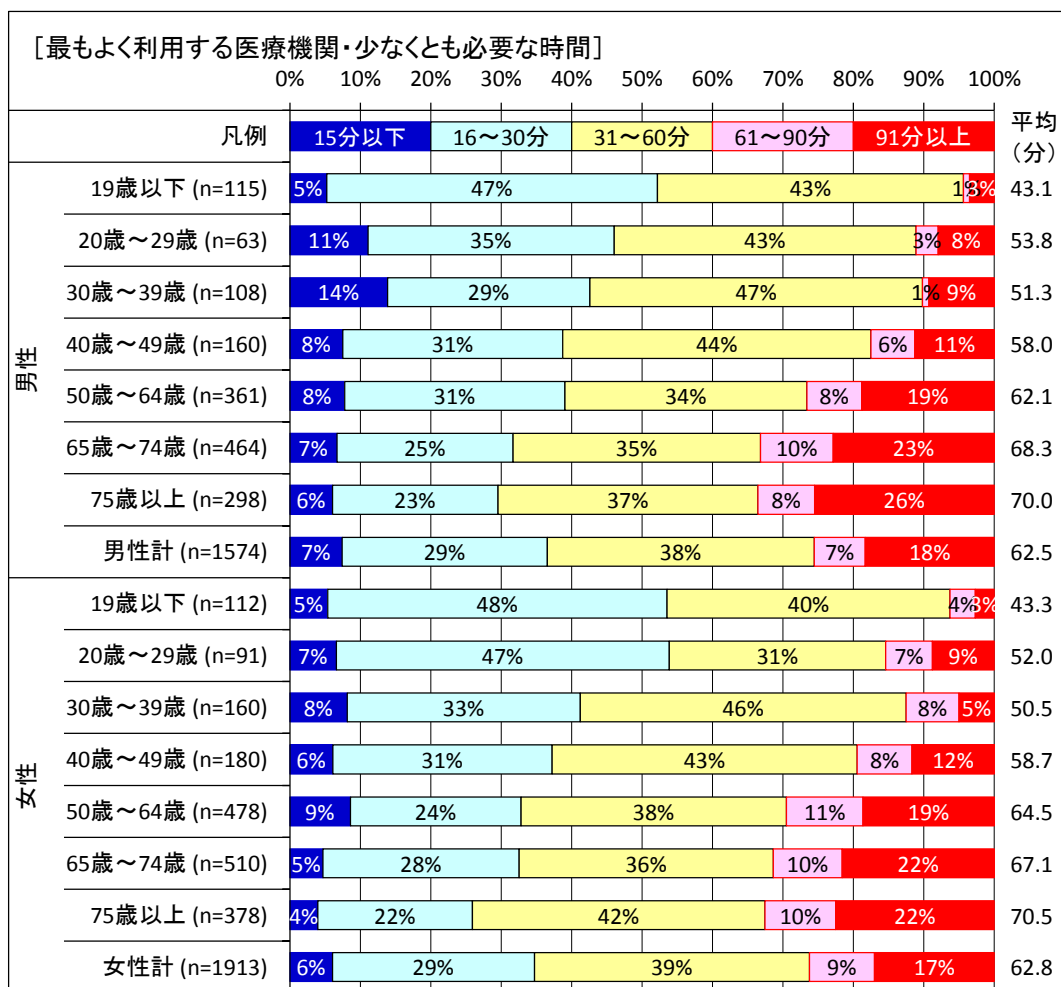


図-23 性別・年齢階層別にみた最もよく行く医療機関における診療時間（できれば）

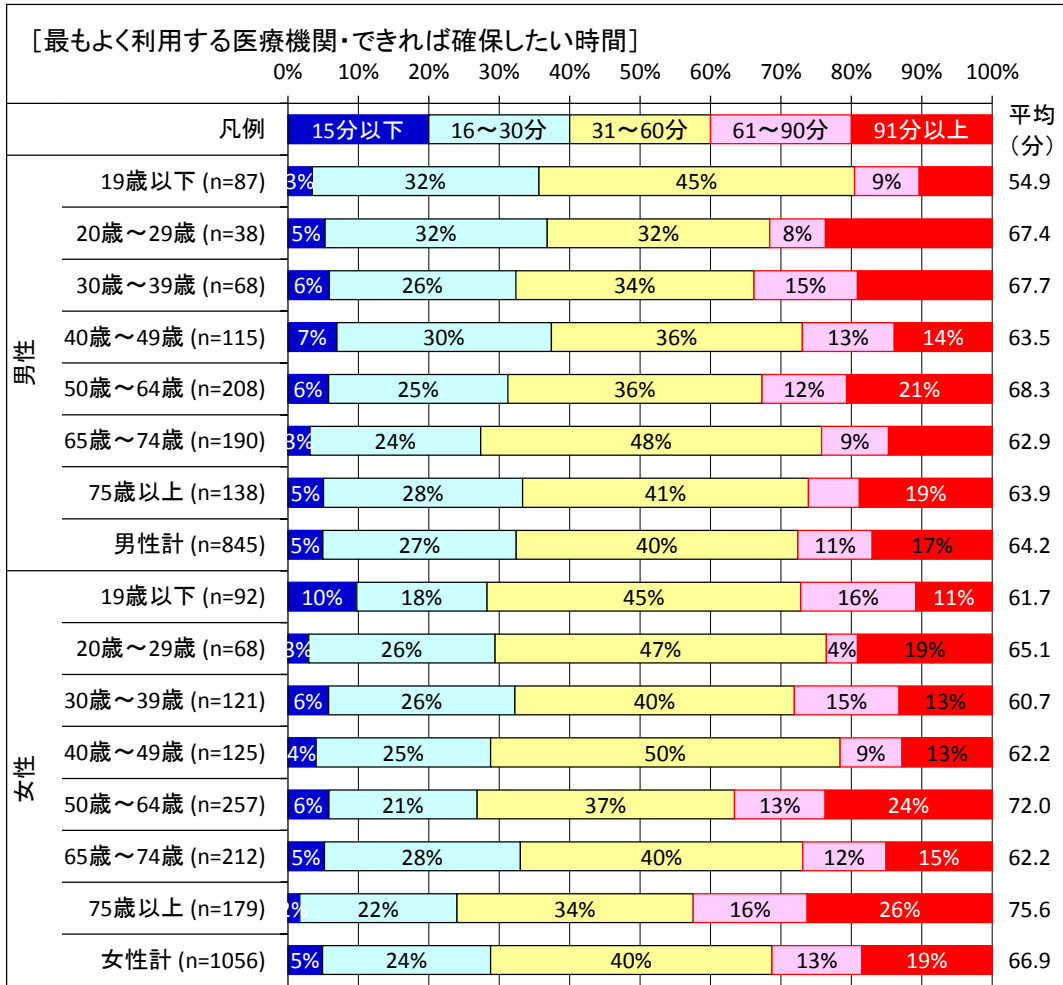
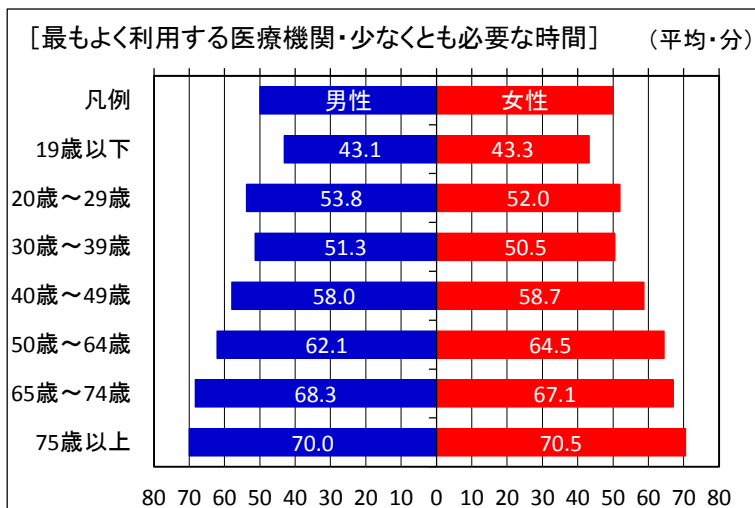
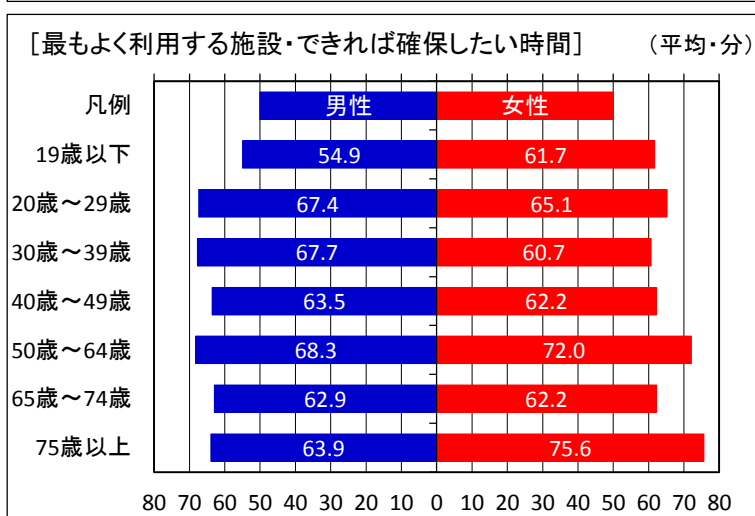


図-24 最もよく行く医療機関における診療時間のまとめ

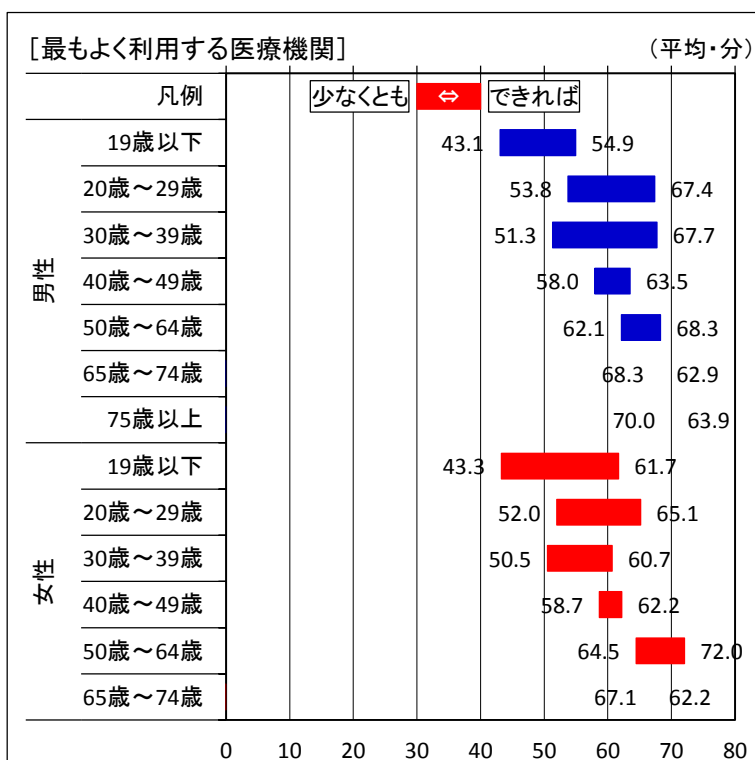
<性別・年齢別・少なくとも>



<性別・年齢別・できれば>



<少なくとも～できれば>

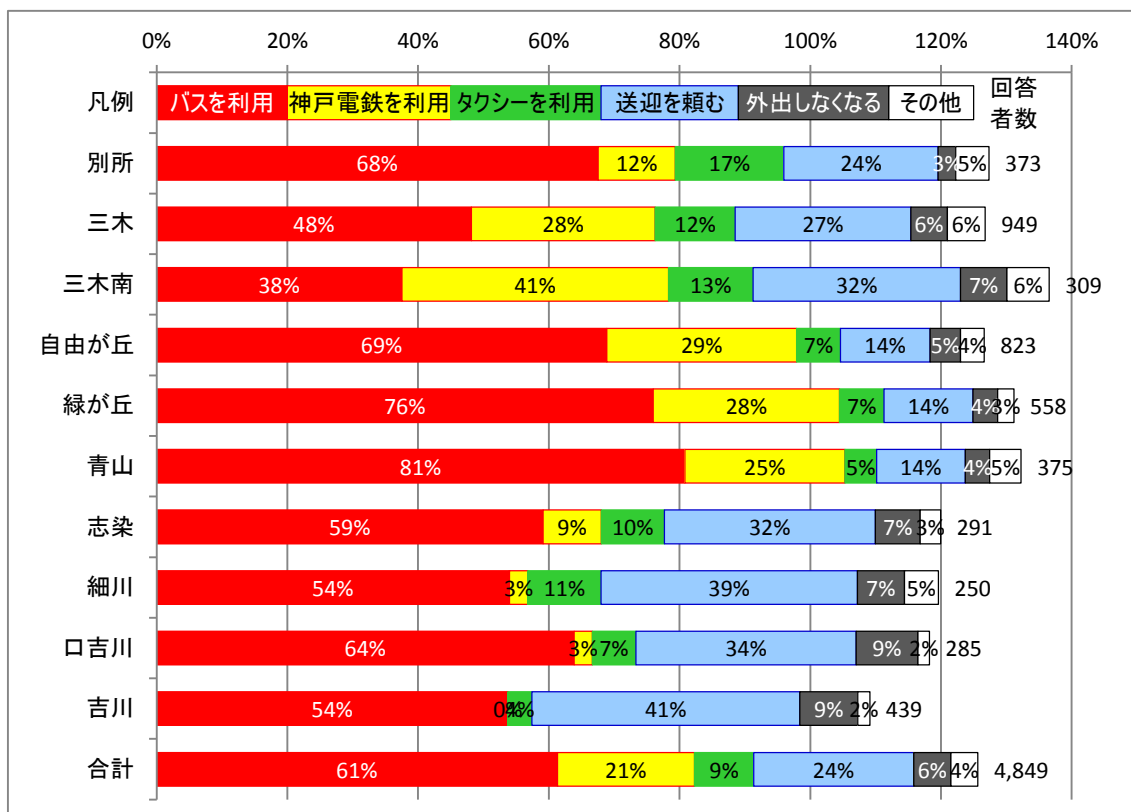


3. 交通政策に関するアンケート調査結果

(1) バス交通の将来に関する考え

① 車を運転しなくなった後の交通手段

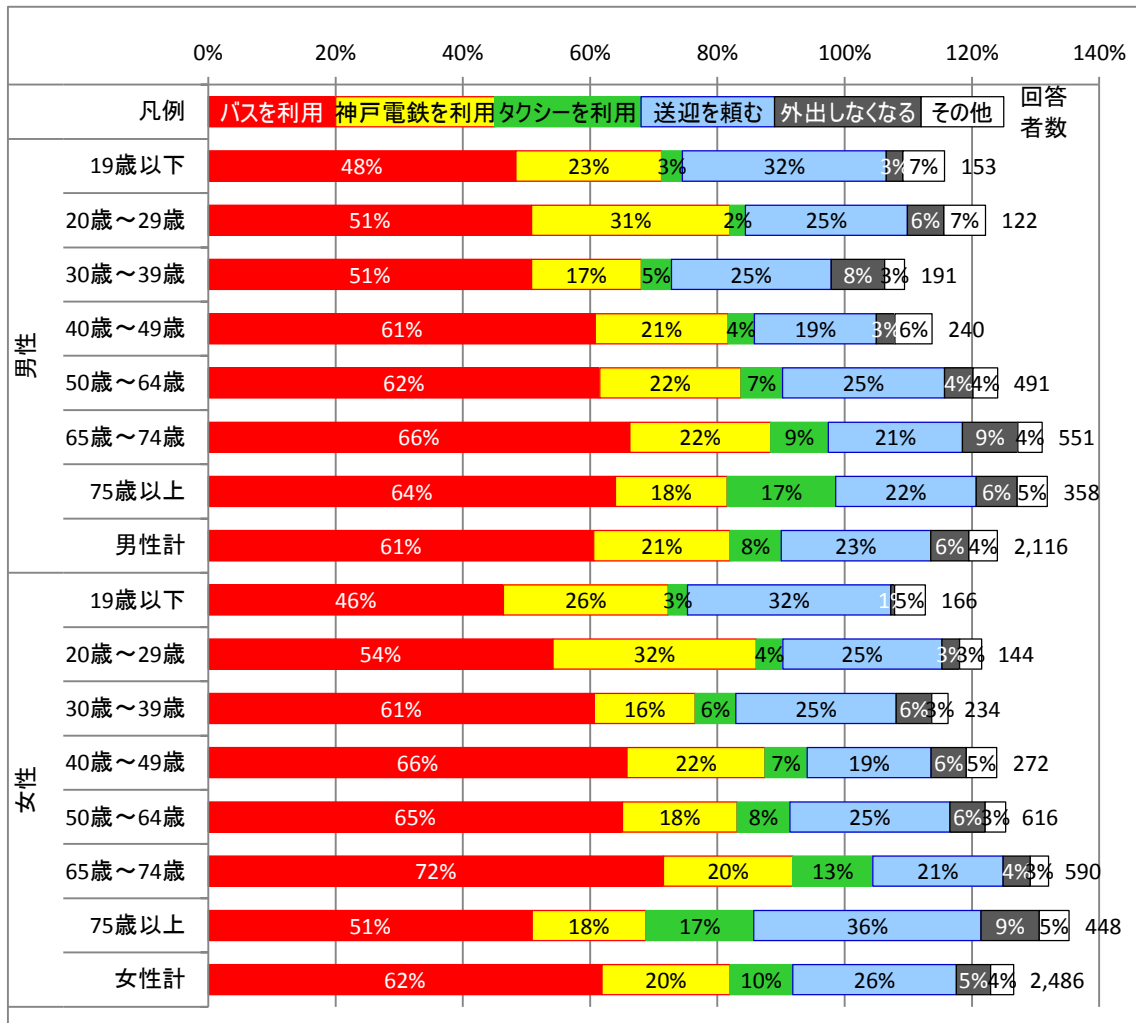
図-25 地区別にみた車を運転しなくなった後の交通手段



注：複数回答している対象者が多かったため、複数回答として集計。

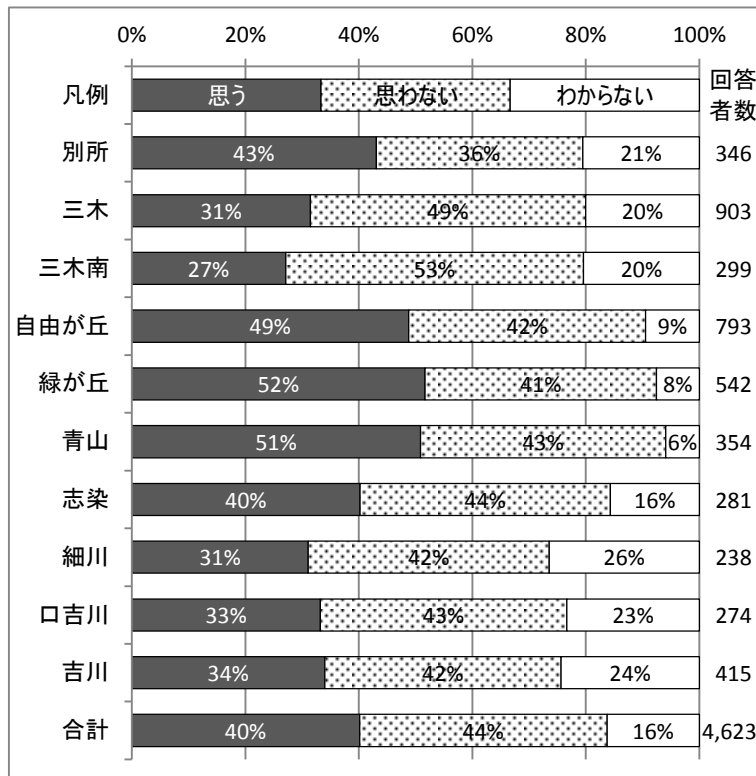
割合は回答者数を100としたパーセンテージ、複数回答のため合計値は100%を超える。

図-26 性別・年齢階層別にみた車を運転しなくなった後の交通手段



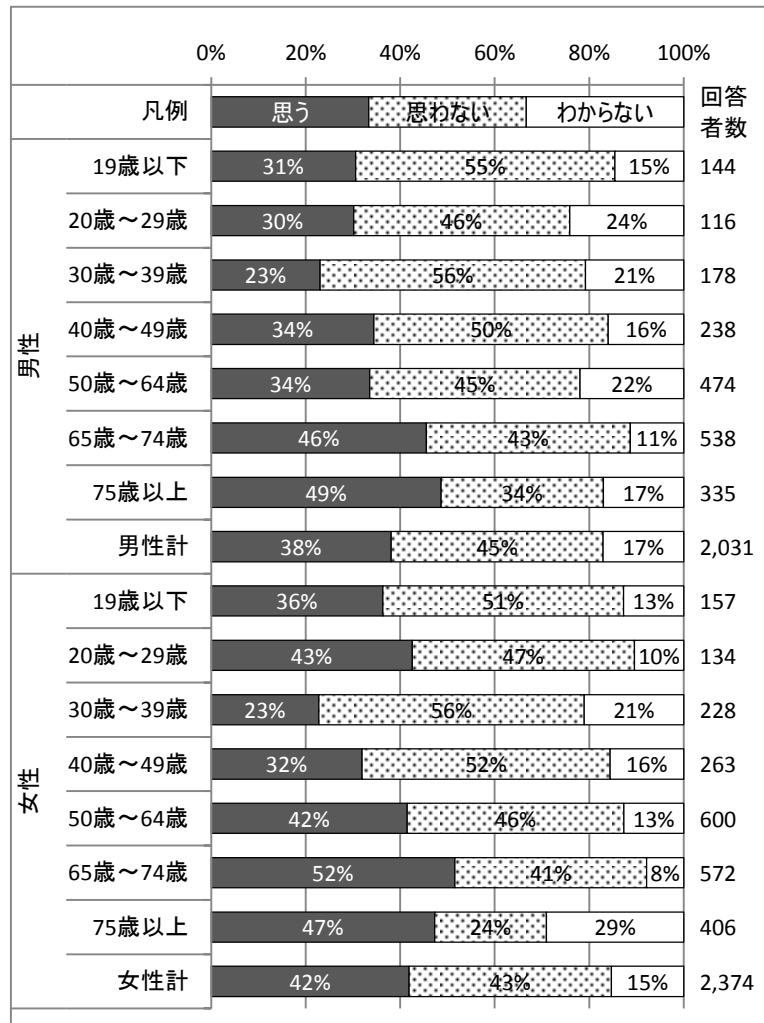
② バス交通を維持するためのバス利用について

図-27 バスを維持するためのバス利用意向



[質問文] バスの利用者を増やし、将来の三木市にバス交通を残していくために、あなたは
バスを利用しようと思いますか？

図-28 性別・年齢階層別にみたバスを維持するためのバス利用意向



(2) バス交通の見直しの方向

① 路線バス・コミュニティバスの運行形態

図-29 地区別にみた路線バス・コミュニティバスの運行形態に関する意向

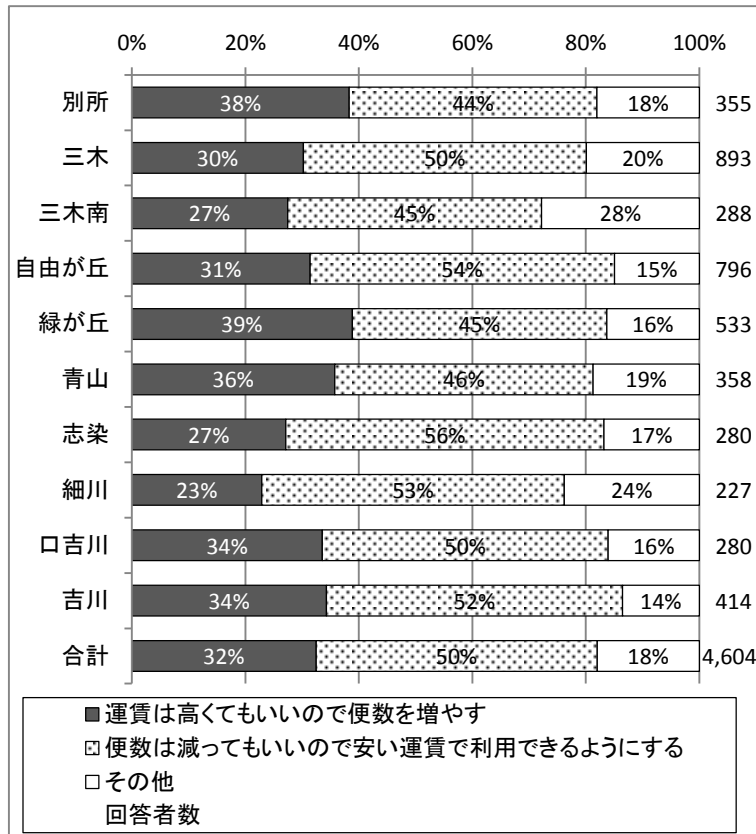


図-30 通院交通手段別にみた路線バス・コミュニティバスの運行形態に関する意向

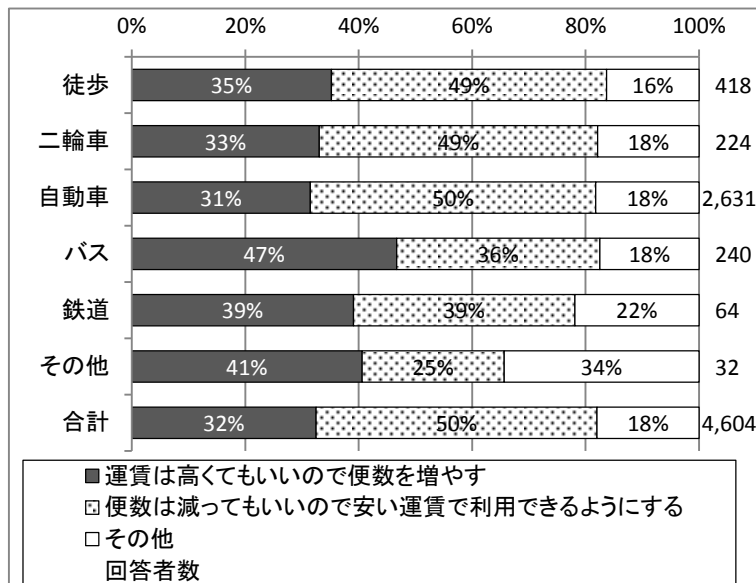
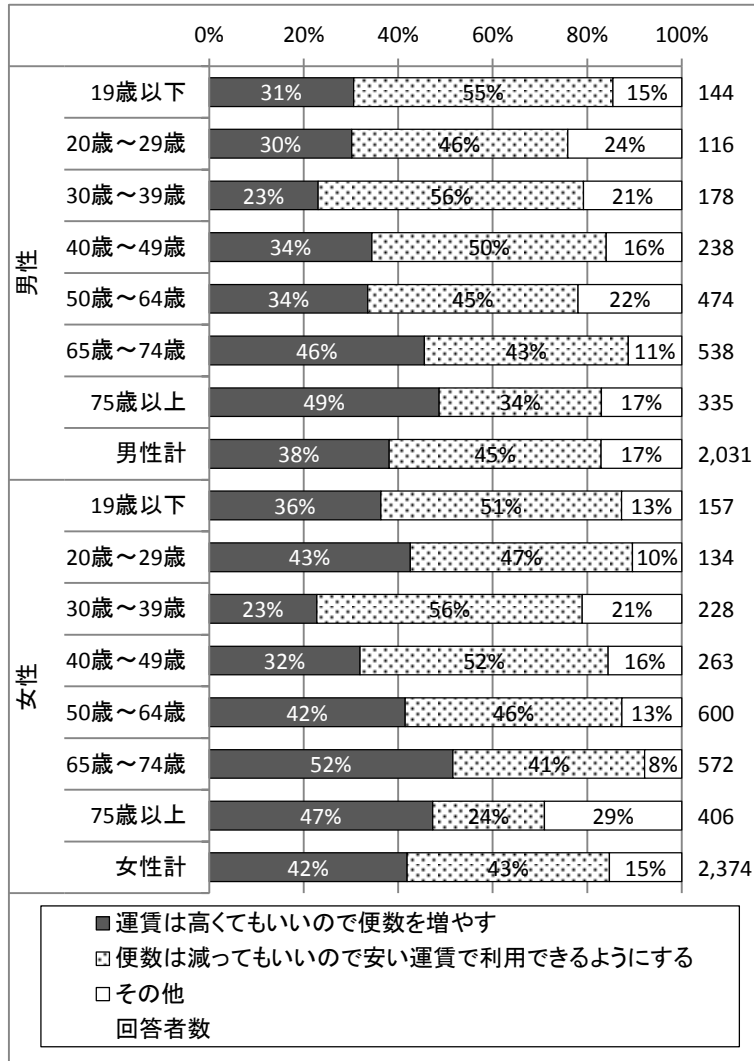


図-31 性別・年齢階層別にみた路線バス・コミュニティバスの運行形態に関する意向



② 利用の少ない路線の縮小・廃止に対する意向

図-32 地区別にみた利用の少ない路線の縮小・廃止に対する意向

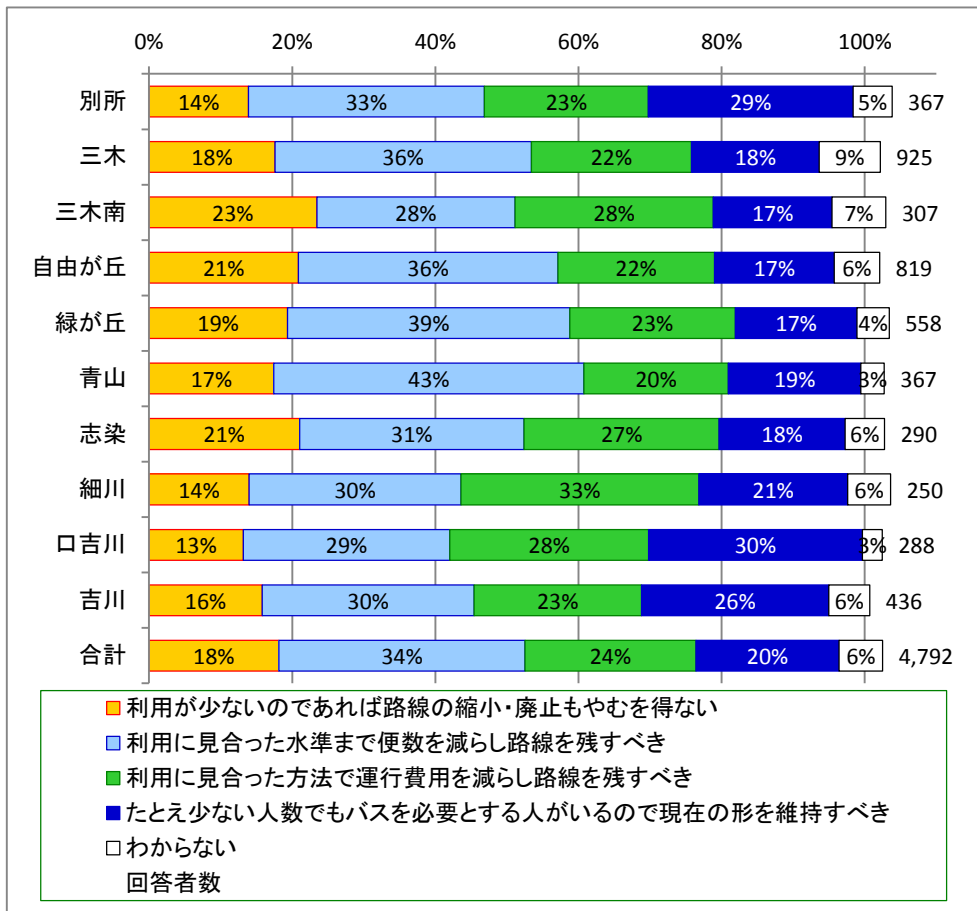


図-33 通院交通手段別にみた利用の少ない路線の縮小・廃止に対する意向

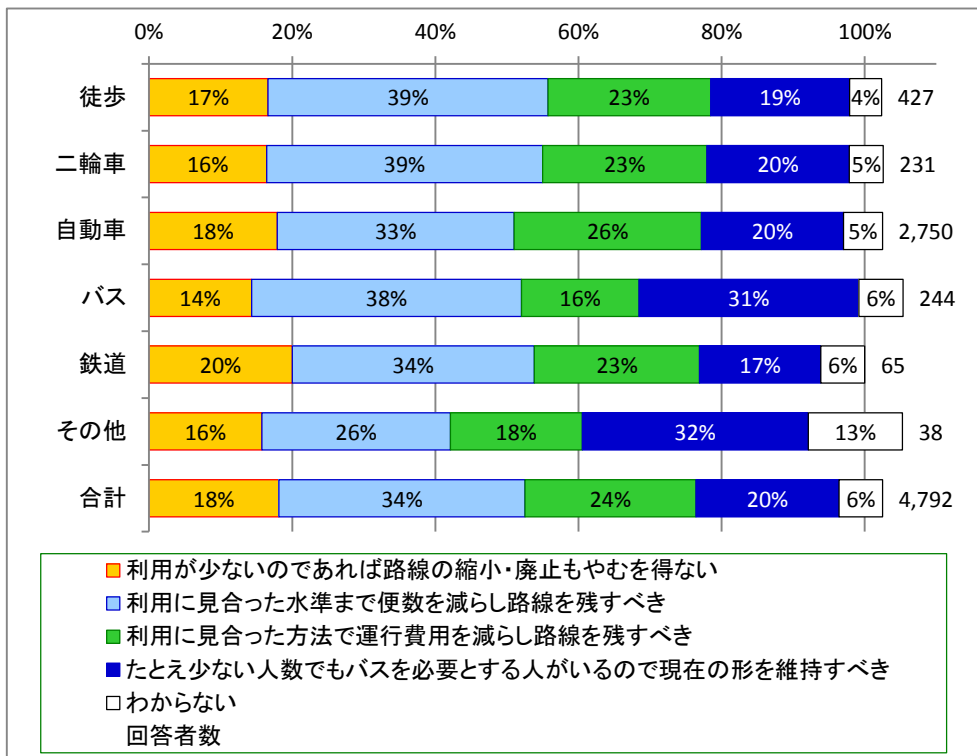
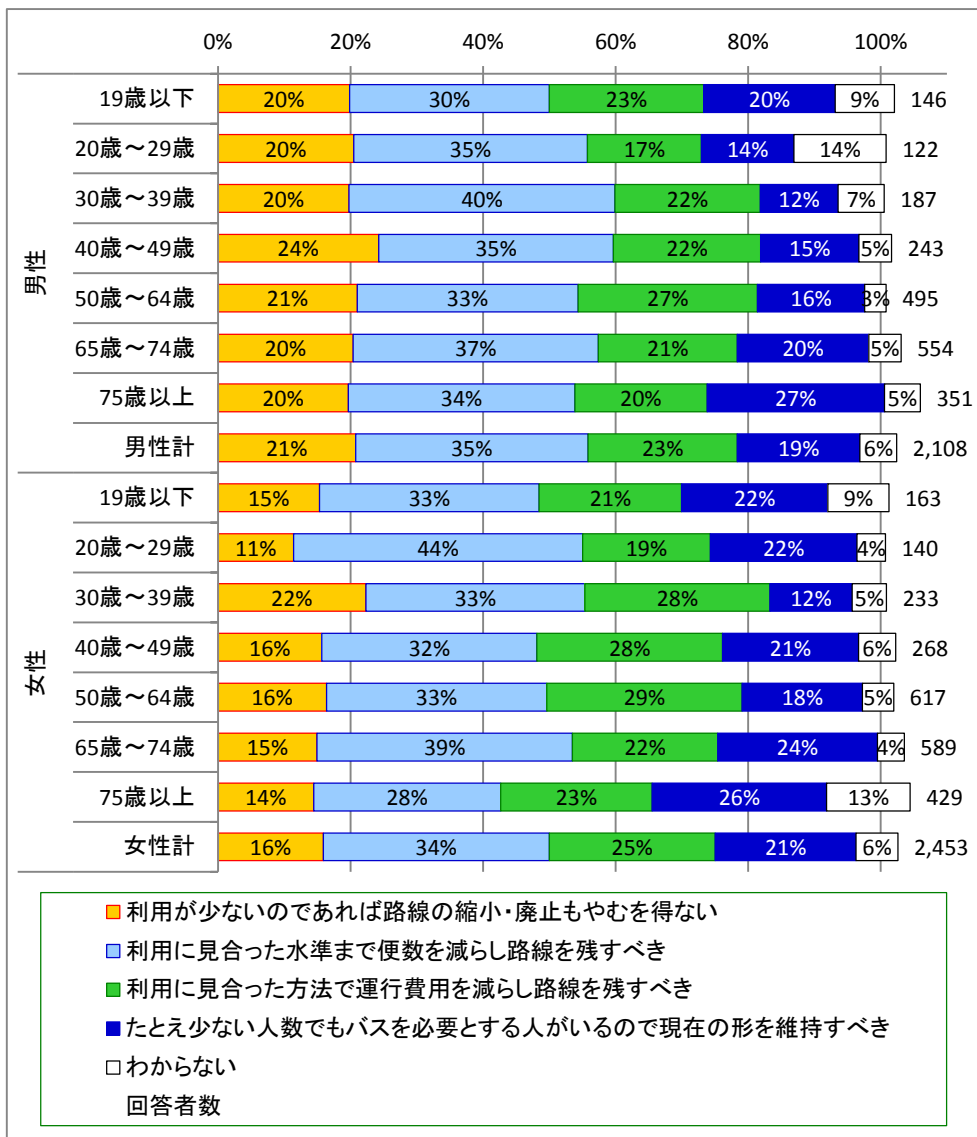


図-34 性別・年齢階層別にみた利用の少ない路線の縮小・廃止に対する意向



③ 病院直通バスの運行形態

図-35 地区別にみた病院直通バスの運行形態に対する賛否

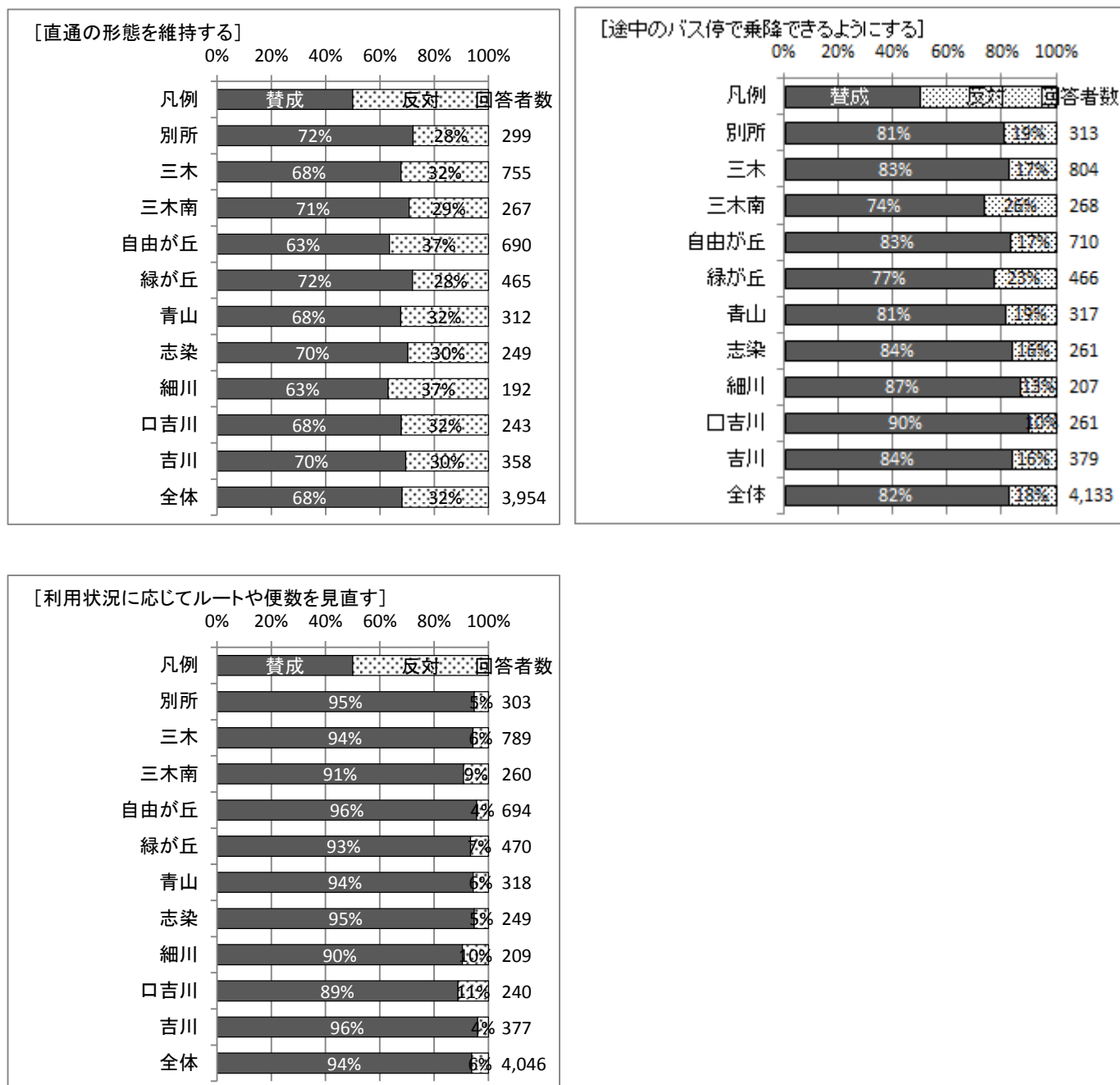
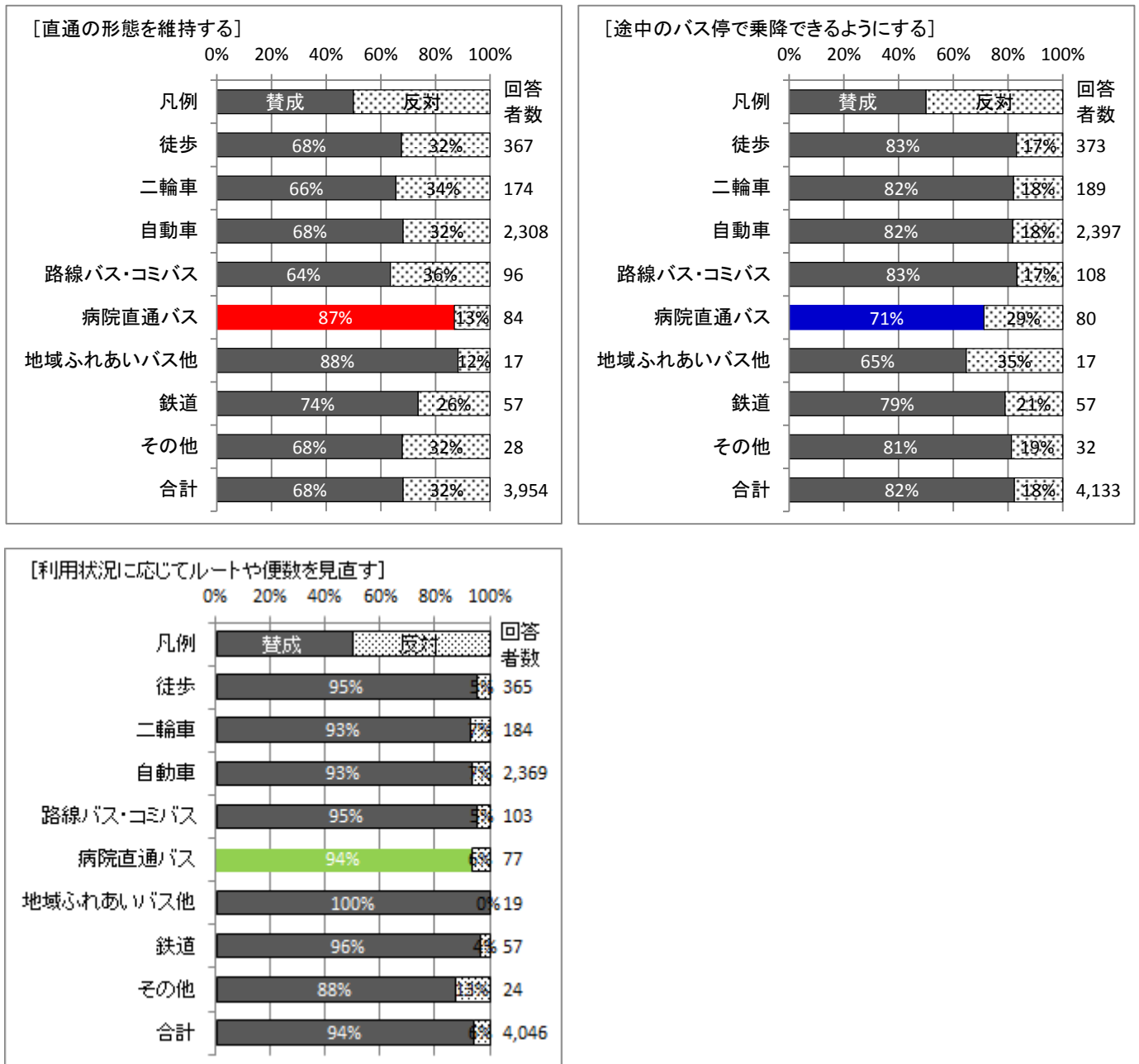


図-36 通院交通手段別にみた病院直通バスの運行形態に対する賛否



(3) バス交通に係る市の財政負担

図-37 性別・年齢階層別にみたバス交通の財源に上限を設けることに対する意向

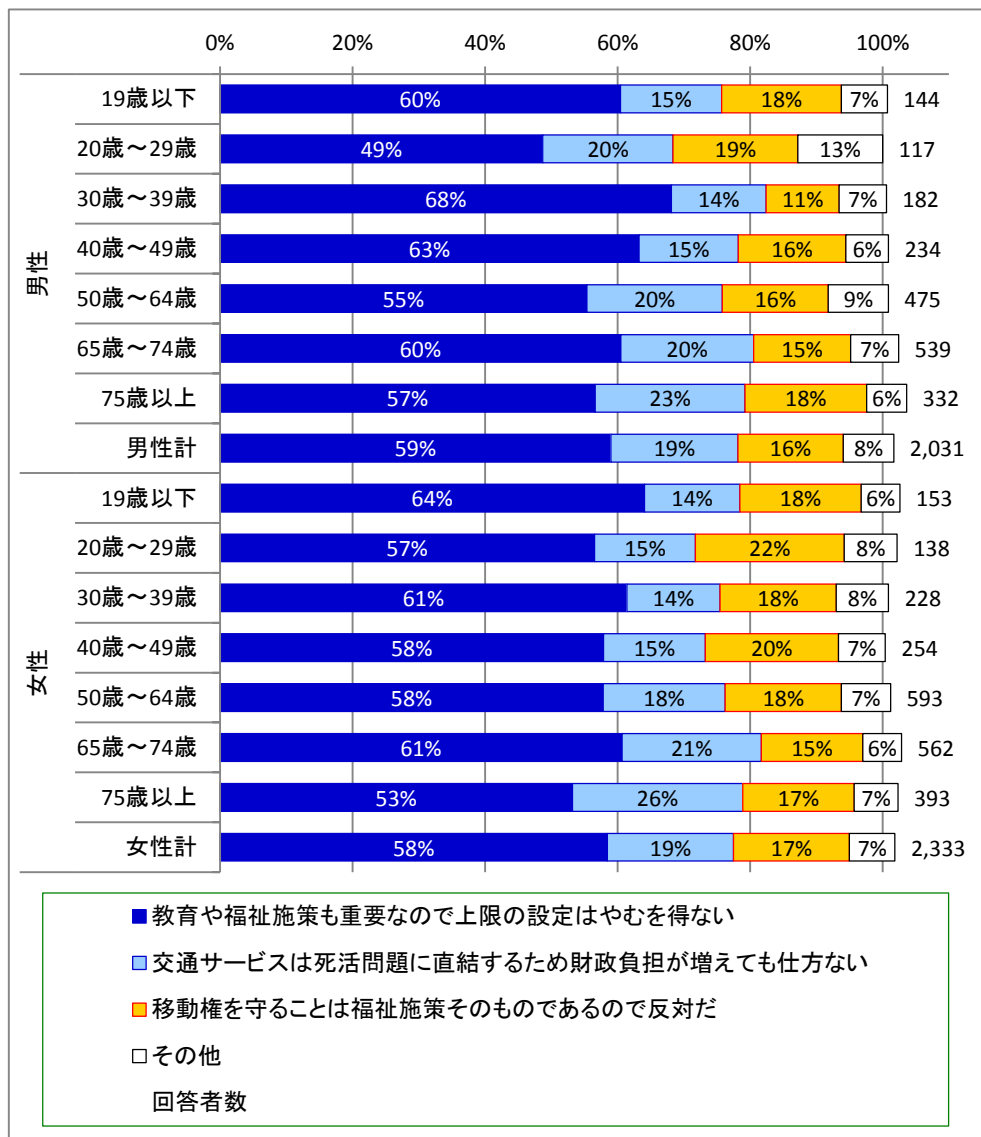


図-38 通院交通手段別にみたバス交通の財源に上限を設けることに対する意向

